

障 害 編

IV 負傷による障害の状況

1 負傷による障害の発生件数

「負傷による障害事故」の発生件数の内訳は、表-3に示すとおりである。

表-3 負傷による障害の発生件数

(平成16年度)

区分		学校種別	小学校	中学校	高等学校	高等専門 学 校	幼稚園	保育所	計
〔Ⅰ〕教育活動中の事故	(1) 体育的活動中	(i) 各教科 (体育・保健体育)	8	22	13	1	0	0	44
		水泳		1					1
		組体操		1					1
		跳箱運動		2		2			4
		マット運動		3					3
		陸上競技	1			1			2
		ドッジボール	1						1
		サッカー	1	1	3				5
		ソフトボール	2	5					7
		バレーボール		1	1				2
		バスケットボール	2	1	1				4
		ラグビー			1				1
		卓球		1					1
	バドミントン		1	2		1		4	
	柔道		1	1				2	
	その他	1	3	1				5	
	(ii) 特別活動	2	5	7		0	0	14	
	学級活動		1					1	
	体育的クラブ活動	1						1	
	体育的行事 (運動会・体育祭)	1	4	7				12	
	(iii) 課外指導	3	58	98		2	0	161	
	水泳	1	1					2	
	体操 (新体操を含む)		1		1			2	
	陸上		2		1			3	
	サッカー		7		13	1		21	
	テニス・ソフトテニス		8		4			12	
	ソフトボール		2		3			5	
野球		18		43	1		62		
ハンドボール	1	1					2		
バレーボール		1		2			3		
バスケットボール	1	6		8			15		
ラグビー				9			9		
卓球		4					4		
バドミントン		2		1			3		
その他の球技 (ホッケー)		2		2			4		
柔道		2		5			7		
剣道		1					1		
相撲		1					1		
その他の武道 (弓道・空手等)				4			4		
自転車				2			2		
その他		1					1		
	計	13	85	118	3	0	0	219	
(2) 体育的活動中以外	(i) 各教科	14	10	9	1	0	0	34	
	国語	1						1	
	英語		1					1	
	社会	3						3	
	技術・家庭科	1	3					4	
	数学			1				1	
	理科	3	5					8	
	図工	2						2	
	工業			5		1		6	
	農業			1				1	
	総合的な学習の時間	3	1					4	
	その他	1		2				3	
	(ii) 特別活動	20	16	5		1	0	42	
	学級活動 (ホームルーム)	2						2	
学級活動 (給食指導中)	5	2					7		
学級活動 (清掃)	5	8					13		
生徒 (児童) 会活動	1				1		2		
儀式的行事	1			1			2		
学芸的行事	2			1			3		
集団的宿泊行事	2	4		2			8		
勤労生産・奉仕的行事	1	1		1			3		
その他	1	1		1			3		
(iii) 課外指導	1	1		1	0	0	3		
文化的部活動							0		
その他	1	1		1			3		
	計	35	27	15	2	0	0	74	
〔Ⅱ〕教育活動中の事故以外	(i) 始業前の特定時間中	8	2					10	
	(ii) 休憩時間中	37	12	3				52	
	(iii) 昼食時休憩時間中	15	17	6				38	
	(iv) 授業終了後の特定時間中	10	4					20	
	(v) その他							0	
	計	70	35	15	0	0	0	120	
〔Ⅲ〕通学(園)中の事故	(1) 登校中	(i) 徒歩	2					2	
		(ii) 自転車	1	3	17			21	
		(iii) 自動二輪車・原動機付自転車			1			1	
		(iv) 自動車						0	
		(v) 鉄道						0	
	計	3	3	18	0	0	0	24	
	(2) 下校中	(i) 徒歩	6	1				7	
		(ii) 自転車		5	19	1		25	
		(iii) 自動二輪車・原動機付自転車			1			1	
		(iv) 自動車						0	
(v) 鉄道				1			1		
計	6	6	21	1	0	0	34		
〔Ⅳ〕保育中の事故						15	28	43	
〔Ⅴ〕寄宿舎での事故								0	
合 計		127	156	187	6	15	28	519	

2 負傷による障害の事例

〔I〕教育活動中の事故

(1) 体育的活動中

(i) 各教科（体育・保健体育）

水 泳

事例1	中1年・男	歯牙障害
-----	-------	------

水泳の授業中、使い終わったビート板を次の人に渡すのに、投げて渡したところ、足がすべって、バランスを崩し、プールサイドで転倒し前歯を打った。

組体操

事例2	中3年・女	脊柱障害
-----	-------	------

組体操の練習をしていたとき、本生徒は友人を自分の肩に乗せ、トーテムポール（肩車）をしようと持ち上げた際、バランスが悪かったため腰に痛みを感じた。

跳箱運動

事例3	中2年・男	精神・神経障害
-----	-------	---------

教師指導のもと、体育の授業中、跳び箱の練習をしていた。開脚跳びの練習をしていたところ空中でバランスを崩し、着地の際に、頭・首・肩から落ちて、半回転をして転倒し、首を負傷した。

事例4	中3年・男	上肢切断・機能障害
-----	-------	-----------

体育で跳び箱発表の練習をしていた。跳び箱に手をつき、跳び越そうとしたが、勢いがつきすぎて落下した。手をついた時に全体重がかかるようになり、痛めてしまった。

事例5	高2年・男	精神・神経障害
-----	-------	---------

体育の時間中、跳び箱の前転跳びの練習の際、頭部をセーフティーマットに打ち付けた。

事例6	高2年・女	醜状障害
-----	-------	------

体育の授業で跳び箱を行っていた際、跳び箱の角に右足をぶつけ、マットに転倒した。

マット運動

事例7	高1年・男	精神・神経障害
-----	-------	---------

体育の授業でマット運動をしているとき、ダンボールをマット上に置き、それを飛び越えて前転しようとして、勢いがついて高く飛んだため、身体のバランスを崩し、頭からマットに墜落した。その際、そのまま仰向けに倒れ、動かなくなった。

事例8	中1年・女	下肢切断・機能障害
-----	-------	-----------

体育館にてマット運動中、補助者2名を両側につけて倒立の練習をしていた時、補助者が倒

立をした本生徒の足を補助できず前方に倒れ、足を捻って左足の上に右足が乗った状態でマットの上に左足が強く打ちつけられたものである。

事例 9	中3年・男	歯牙障害
-------------	-------	------

5時間目の体育の時間にダンスを行っていた。本生徒は4人グループになり5分程度の曲にあわせてダンスを組み立てた。ダンスの中にはマット運動も組み込もうと計画し、この日はロイター板を使い前方宙返りの練習を行っていた。この際、本生徒は着地時に自分の膝で顔面を強く打撲した。

陸上競技（走り高跳び）

事例 10	小4年・男	歯牙障害
--------------	-------	------

体育授業中、走り高跳びの練習の際、バーを跳びマットに着地したが、勢い余って顔面から床につっこむ。

事例 11	高2年・男	歯牙障害
--------------	-------	------

体育授業で走り高跳びのスキルテストを実施していた。本生徒は跳躍後、支柱側のマットの端に腰かけて休憩していた。次の順番の他の生徒が跳躍に失敗し、バーが本生徒の口元に当たってしまった。

ドッジボール

事例 12	小3年・男	歯牙障害
--------------	-------	------

体育授業中、体育館にて2チームに分かれてドッジボールをしていた。本児童の所にボールが飛んできたので、コートの後方に後ずさりしながらボールを受け止めようとした時、床で足が滑り転倒、床で前歯を強く打った。

サッカー

事例 13	小4年・男	視力・眼球運動障害
--------------	-------	-----------

体育の授業のラインサッカーで、ゲームをしていたとき、相手チームの友人が蹴ったボールが右眼に当たり、負傷した。

事例 14	中2年・男	手指切断・機能障害
--------------	-------	-----------

体育の授業中、サッカーの試合をしていた。本生徒はゴールキーパーをしており、守備をしていたところ、本生徒の間近にせまってシュートを打った相手チームの他の生徒の足が、本生徒の右第4指と第5指に強くあたり負傷した。

事例 15	高1年・男	視力・眼球運動障害
--------------	-------	-----------

4時間目の体育の授業でサッカーの試合をしているとき、相手の蹴ったボールが本生徒の右眼に当たり負傷した。

事例 16	高2年・男	胸腹部臓器障害
--------------	-------	---------

体育の授業でサッカーをしていた。本生徒がシュート体勢に入った時に、前に出てきたキーパーと激突し、キーパーの膝が股間部に当たった。

事例 17	高3年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

体育の授業中、5対5の室内サッカーのゲーム中、相手のシュートしたボールがゴールポスト上方にあるバスケットボードの底辺部にあたり、急に角度の変わったボールを防ぎきれず、ゴールキーパーをしていた本生徒の眼に当たり負傷した。

ソフトボール

事例 18	小5年・男	歯牙障害
-------	-------	------

6時間目の体育の時間、ソフトボールの打撃練習を行った。打撃をしない児童は、ボールやバットが飛んでこないように一塁側に待機した。クラスメートの一人がボールを打った時、手から離れたバットが勢いよく一塁側に飛んでしまい待機していた本児童の口唇部に当たり、歯牙破折した。

事例 19	小5年・女	歯牙障害
-------	-------	------

体育授業中ソフトボールを行った。本児童は自分のチームの試合が終わったので他のチームの試合を見学していた際、打者が投げ出したバットが口に当たった。

事例 20	中1年・女	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

体育の授業中、ソフトボールの練習でピッチャーをしていた。打たれたボールが右眼に当たった。

事例 21	中3年・男	歯牙障害
-------	-------	------

体育授業中、ソフトボールの試合形式の練習を行った。攻撃側の本生徒が試合を見守っていた際、打者が振ったバットが、手から離れて飛んできて、口唇部に当たった。

事例 22	中3年・男	歯牙障害
-------	-------	------

体育ソフトボール授業中、バッターがボールを打ち、振り切ったバットが手から離れ、後方にいた本生徒の顔面に当たった。

事例 23	中3年・女	醜状障害
-------	-------	------

体育の授業でソフトボールを行っていた。グループ別バッティング練習において、本生徒はピッチャーをしていて、打者の打ったフライを捕球しようとしたところ、打者がそのボールを再度打とうとバットを振ってしまい、本生徒の顔面に当たって出血した。

事例 24	中3年・女	歯牙障害
-------	-------	------

体育の授業中、教師指導の下にソフトボールの試合をしていた。バッターの他の生徒がボールを打ったときに飛ばしたバットが本生徒の顔、口元に強くあたり、歯が折れ負傷した。

バレーボール

事例 25	中2年・女	手指切断・機能障害
-------	-------	-----------

体育の授業でバレーボールをしていた。レシーブの構え（両手を上げる）をしていた時に、他のグループのボールが飛んできて後、斜めから左小指に強く当たった。

事例 26	高3年・男	歯牙障害
-------	-------	------

体育の授業中、バレーボールの試合中にボールを捕ろうとして、誤って顔面を床面に打ちつけ、前歯を破折した。

バスケットボール

事例 27	小5年・男	醜状障害
-------	-------	------

バスケットボールの試合中、他児童がドリブルをしているボールを捕ろうとして、ボールを捕った瞬間、バランスを崩し、右腕を捻った状態で倒れた。捻った右腕に体重がかかったため負傷した。

事例 28	小5年・女	醜状障害
-------	-------	------

バスケットボールの練習中、運動場のバスケットゴール（移動式）のボードの木枠が外れていて、他の児童がシュートしたボールがボードに当たって木枠が落下した。たまたますぐ近くにいた本児童の前額部にその木枠が当たり、負傷した。

事例 29	中2年・男	歯牙障害
-------	-------	------

3校時、体育の授業でバスケットボールの試合中、相手チームの他の生徒の肘が本生徒の前歯にあたり負傷した。

事例 30	高2年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

体育の時間、バスケットボールのドリブルをしているとき、周囲の様子をよく見ていなかったため、急に前方から来た他の生徒を避けきれず、他の生徒の右手指が左眼を強打した。

ラグビー

事例 31	高3年・男	歯牙障害
-------	-------	------

体育授業でラグビー試合中、タックルをかけようとボールを持った生徒に両サイドから駆け寄ったが、ボール保持者が2人の間をすり抜けた瞬間に正面衝突が起こり、頭部と頭部が激突した。本生徒は鼻出血、前歯破折し、立ち上がれない状態であった。受傷の瞬間の記憶がないが意識は鮮明であり四肢に運動障害は見られなかった。

卓球

事例 32	中3年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

体育の自習課題で卓球を見学していたとき、同じく卓球を見学していた生徒が本生徒へ暴言を吐いたためけんかになった。相手生徒が腹を殴ってきたので、相手を投げ倒したら、相手生徒が顔面を殴り、右眼を負傷した。

バドミントン

事例 33	中2年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

体育の授業で、バドミントンの種目を選択し、試合をしていたところ、近くにいた生徒が蹴ったバレーボールが、直接本生徒の左眼にぶつかった。

事例 34	高2年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

4限目の体育の授業中、体育館にてバドミントンを試合形式で行っていた際、相手が打ったスマッシュが、本人の左眼に強打し負傷した。

事例 35	高3年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

体育の授業でバドミントンを行っていた際、他生徒の打ったシャトルが本生徒の右眼に当たった。

事例 36	高専3年・男	視力・眼球運動障害機能
-------	--------	-------------

体育館で体育の授業中、バドミントンをしていて相手の打ったシャトルが本学生の左眼にあたり、左眼を負傷した。

柔道

事例 37	中2年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

体育の授業で柔道を行っていた、準備運動後の前回り受身をしていた際、近くにいた他生徒の足が本生徒の左眼下に当たってしまった。

事例 38	中2年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

体育の授業中、武道館で柔道の乱取りをしていて倒れた際、隣で同じく乱取りをしていた生徒のかかどが、本生徒の顔面を踏みつけた状態になった。

事例 39	高1年・男	上肢切断・機能障害
-------	-------	-----------

体育の授業中、柔道の練習で2人一組で寝技を行っていた際、相手からけさ固めの技で体勢をくずされた時に、体勢を立て直そうと右手で畳に手をやり、支え、相手の体重が右肘にかかり脱臼した状態となる。

その他

事例 40	小4年・女	醜状障害
-------	-------	------

体育の授業中、鬼ごっこをおこなっている際、鬼に追いかけられ、前方からも別の鬼が迫ってきたため、急に反転して、逃げようとした時、後方から追っていた鬼の前歯が左頬ほおに当たった。

事例 41	中1年・男	胸腹部臓器障害
-------	-------	---------

体育の授業中、プールに水を入れるためにマンホール（深さ約65cm）の蓋（直径60cm）を約2/3開けておいたため、見学していた生徒がその中に落ち、右脇腹を打った。

事例 42	中2年・男	手指切断・機能障害
-------	-------	-----------

体育授業中、テントを運搬台車に乗せて体育館倉庫に反動をつけて押した時、荷台のテントの支柱が動き、台車の取っ手との間に左薬指を挟んだ。

事例 43	養中3年・男	下肢切断・機能障害
-------	--------	-----------

中学部合同の体育の授業で、教師指導のもと、バドミントンのコートで2チームにわかれ、風船バレーボールのゲームをしていた。ゲーム中、前列にいた本生徒に同じチームにいた後列の生徒が急に走って後方より両手で押したため、本生徒は体のバランスを崩し転倒した。そのとき、右側の腰部を強く打ち負傷した。

事例 44	高2年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

体育の授業で肩車の競技を行っていた。上に乗ったクラスメートが前に倒れ、下にいた本生徒は危険を避けるためにしゃがみこんだが、自分のひざが右眼にぶつかって強く圧迫されてしまった。

(ii) 特別活動

学級活動

事例 45	中2年・男	手指切断・機能障害
-------	-------	-----------

学級活動中、クラスマッチの練習（バスケットボール）に参加していた際、ボールを捕ろうとして受けそこね、右手中指に強くぶつけた。

体育的クラブ活動

事例 46	小6年・男	上肢切断・機能障害
-------	-------	-----------

クラブ活動でサッカーの試合を行っていた。ボールの取り合いをしていて、他の児童と接触、転倒した際、右肘^{ひじ}を負傷した。

体育的行事

事例 47	小1年・女	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

スケート教室で靴を履き替えた後、準備運動を行いホッケーリンクに入った。最初は、リンクの周りの縁につかまって2mほど歩いた。その後、2mほど中央へ進んだところで転倒した際、近くにいた児童のスケート靴に左眼が当たり、眼球破裂となった。

事例 48	中1年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

体育委員として、スポーツテストの準備でボールスローのラインを引いていた時に、近くで練習をしていた野球部の打球が右眼に当たった。

事例 49	中3年・男	精神・神経障害
-------	-------	---------

騎馬戦で騎手をしていて、敵方と組み合いとなり、そのまま相手を押し倒すように地面に激突した。その際、頸部^{けい}を痛めた。

事例 50	中3年・男	脊柱障害
-------	-------	------

組体操（タワー）の練習中バランスを崩し、敷いてあったマットへ背中から落下した。仰向けに倒れたところ、落下してきた相方の膝^{ひざ}が胸にあたり負傷した。

事例 51	中3年・女	醜状障害
-------	-------	------

陸上競技大会で800m走に参加しているとき、混雑のためか、前方で走っている他生徒が転倒し、本生徒はすぐ後ろについていたため、他生徒にかぶさるように転倒し、その生徒のスパイクが本生徒の左大腿部に当たった。

事例 52	高1年・女	下肢切断・機能障害
-------	-------	-----------

体育祭参加中、障害物競走に出場し、跳び箱で横の5段を乗り越えようとして、足が引っか

かり、転倒落下し、右膝^{ひざ}を捻る。

事例 53	高2年・男	歯牙障害
-------	-------	------

校内球技大会で、ソフトボールのキャッチャーをしていたとき、打者がボールを打った後に投げたバットが口に当たる。

事例 54	高2年・女	歯牙障害
-------	-------	------

体育大会中、ソフトボールの観戦をしようと移動していた際、他生徒が素振り^{すぶ}をしていたのに近づいたため、誤ってバットが口に当たった。

事例 55	高3年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

クラスマッチのサッカーの試合中、ゴールキーパーのボールを投げた手が本生徒の右眼に当たり負傷した。

事例 56	高3年・男	歯牙障害
-------	-------	------

球技大会でサッカーの試合中、宙に浮いたボールをヘディングでクリアしようとした時に、相手チームの選手の膝が、本生徒の顔に接触して歯を強打し歯冠補綴をしたものである。

事例 57	高3年・男	精神・神経障害
-------	-------	---------

体育祭中、騎馬戦競技の一騎打ちに騎手として出場した際、頭部にはヘッドキャップを着用していたが、相手選手と組み合ったまま頭部から地面に落下した。

事例 58	高3年・女	醜状障害
-------	-------	------

体育祭の棒引きの競技中、その棒の端が目当たり、眼鏡が割れ、^{まぶた} 瞼を裂傷した。

(iii) 課外指導

水 泳

事例 59	小6年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

水泳指導中、水泳準備のため教室へ入る途中、3階廊下の手すりを乗り越えてひさしに降りようとした際、バランスを崩し地上の足洗い場に転落した。

事例 60	中2年・女	精神・神経障害
-------	-------	---------

部活動中、飛び込みスタートをしたとき、入水角度が鋭角になり、プール底に頭頂部を打ちつけた。

体 操

事例 61	中2年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

体操部活動中、鉄棒につかまり身体を前後に振り上げる練習をしていたところ、手が外れ、そのまま身体が後方に飛ばされた。両手と顔から床に落下した。

事例 62	高2年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

体操部活動団体演技中、後方回転からの宙返りの局面で、回転に入ろうとジャンプしたが、体のバランスを崩してしまい、回転をしないまま背中よりマットに叩きつけられるように、落

下し後頭部を強打した。

陸上競技その他

事例 63	中1年・男	醜状障害
-------	-------	------

陸上部の練習で砲丸を相手に投げる筋力トレーニング中、相手がいなかった本生徒は、相手が見つかりその場所へ移動しているとき、その横で投げていた生徒が投げた砲丸が頭部に当たり、負傷した。

事例 64	中1年・男	手指切断・機能障害
-------	-------	-----------

陸上部の練習が終わって本生徒は部室にいた。キャプテンが本生徒を呼びに来たが、返事がなかったので部室のドアを蹴った。その時、本生徒は部室から出ようとしていたところで、左示指をドアに挟んでしまった。

事例 65	高1年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

陸上部活動中、ゲームをしていた。本生徒がパスしようとして蹴ったボールを相手チームの他の生徒が3m位離れたところから蹴り返した時、右眼に当たった。

サッカー

事例 66	中1年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

サッカー部活動でゲーム練習中、蹴ったボールが前方の生徒に当たり、跳ね返ってきたボールが本生徒の右眼付近に当たった。

事例 67	中1年・男	聴力障害
-------	-------	------

サッカー部活動中、ゴールキーパーをやっていて、センタリングのボールを捕ろうとした時、走りこんできた他の選手と衝突し、相手の膝が右側頭部に当たり負傷した。

事例 68	中1年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

サッカーの部活動時、試合形式で練習をしていた。味方チームの選手が蹴ったボールを頭で受けようとして目に当たった。

事例 69	中1年・男	醜状障害
-------	-------	------

サッカー部活動中、1対1の練習の際、お互いの足がもつれて転倒し、地面に左手をつき負傷した。

事例 70	中2年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

サッカー部の午後の練習中、休憩時間に本生徒が地面に座っていたところ、他の部員のドリブルしていたボールが左眼に当たった。そのときはそのまま練習を続けたが、翌日の身体検査の際に左目がよく見えないことに気づいた。しかしそのことは教師、親にも伝えなかったが、視力の再検査の際に視力低下がわかり、受診した。

事例 71	中2年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

サッカー部の練習試合のためグラウンド整備をしていた。台風接近に伴って防護ネットをおろしており、それを巻き上げる作業を本生徒は行っていた。他の生徒1人と一緒に巻き上げ機

の操作をしていたところ、巻き上げ機が反転し始め、他の生徒がハンドルを持ち堪えられなくなって手を離れたところ、本生徒の顔面にハンドル部分が当たった。

事例 72 中2年・男 視力・眼球運動障害

サッカー部活動中、ミニゲームの形式で、本生徒はゴール手前でシュートしたが、ボールを阻止しようとした他の生徒の出した足にボールが当たり、そのボールが跳ね返り、右眼部に当たった。

事例 73 高1年・男 視力・眼球運動障害

サッカーのゲーム中、ゴール近くでディフェンスをしていたところ、相手選手が蹴ったボールがゴールポストにはね返り、本生徒の右眼に当たり負傷した。

事例 74 高1年・男 視力・眼球運動障害

サッカーの練習試合中、相手の蹴ったボールが右眼に直撃した。

事例 75 高1年・男 胸腹部臓器障害

顧問教師指導のもと練習試合を行った。ゴールキーパーとしてゴール前での混戦でボールを捕球した時、相手選手の^{ひざ}膝で左背中を強打した。

事例 76 高1年・男 視力・眼球運動障害

サッカー部での活動中、紅白試合で本生徒はゴールキーパーをしていた。相手チームの選手がコーナーキックからシュートを放ち、そのボールが本生徒の1 mくらいの距離からのシュートであったため、反応できずに左眼を直撃したものである。

事例 77 高2年・男 視力・眼球運動障害

サッカー部の活動中、セットプレーの確認をする練習中、空中で競り合っているときにこぼれたボールを相手がシュートしてきて、本生徒の右眼を直撃した。

事例 78 高2年・男 歯牙障害

サッカー部活動中、バックステップを行っていた際、足がもつれて転倒してしまったため、前を向いて起き上がろうとしたとき、後続の他の生徒が背中に倒れてきたため、口元を床に強打する。

事例 79 高2年・男 手指切断・機能障害

サッカー部活動合宿中、試合でゴールキーパーをしていた際、シュートされたボールを捕ろうとして、小指を地面に強くついた。

事例 80 高2年・男 視力・眼球運動障害

サッカー部の練習中、相手ディフェンスがクリアしたボールが、本生徒の左眼に当たった。

事例 81 高2年・男 歯牙障害

サッカー部活動中、紅白戦でゴールキーパーをしていて、ボールを捕ろうとジャンプしたところ、相手選手と接触しバランスを崩し顔面から落ちて、顎と^{あご}歯を打った。

事例 82 高2年・男 胸腹部臓器障害

高校サッカー新人大会の試合中、相手チームの選手とぶつかり、一緒に一回転した後、上に

なった相手の膝が本生徒の陰囊に当たった。その後、痛み、腫れて赤くなり、時が経つにつれてだんだんと痛みが増し、後日歩行が困難となった。

事例 83	高3年・男	胸腹部臓器障害
-------	-------	---------

高体連サッカーの試合中、相手チームのコーナーキックに対する守備時にルーズボールを相手選手と空中で競り合い、互いに衝突した際、腹部を強打し負傷したものである。

事例 84	高3年・男	歯牙障害
-------	-------	------

サッカーの試合中、至近距離から相手の蹴ったボールが顔面を強打し、前歯を痛めた。

事例 85	高3年・男	歯牙障害
-------	-------	------

サッカーの試合前の練習中、ヘディングをしていて、ボールが当たり、前歯が折れた。

事例 86	高専1年・男	歯牙障害
-------	--------	------

サッカー一部活動時中、練習試合の際、キーパーをしていてボールを止めようと飛び出し、相手チームの選手と接触し、そのとき、相手の膝で顔面を蹴られる。

テニス

事例 87	中1年・女	歯牙障害
-------	-------	------

他の生徒がボールを打ったときに、スイングしたラケットのフレームの部分が歯に当たった。

事例 88	中2年・女	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

テニス部の朝の練習中、相手の生徒のボールを順番に打ち返す練習を続けていたとき、前の生徒がバックハンドで素振りしたラケットが、コートに入った本生徒の左眼に当たり負傷した。

事例 89	中2年・女	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

テニス部活動中、練習を始めるためテニスネットのワイヤーを支柱に巻き始めた際、ワイヤーがはずれて右眼を強打した。

事例 90	中2年・女	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

本生徒は、部員が練習試合をしているのをコート横で他の生徒と座って見ていた。そのとき、試合中のボールが右前方より転がってきた。右端にいた部員がボールを拾って返そうと持っていたラケットを上から下に振り下ろしたところ、本生徒の右眼にラケットの先が強く当たった。

事例 91	中3年・男	視力・眼球運動障害
-------	-------	-----------

練習中、試合前のため、お互い神経質になっていたこともあり、ちょっとした言葉がもとで口論になった。相手が本生徒の肩を小突くつもりが、よけようとかがんだため、相手の拳が右眼に当たった。

事例 92	中3年・女	歯牙障害
-------	-------	------

ソフトテニス部活動中、サーブレシーブの練習の際、本生徒がレシーブの順番待ちをして並んでいたところへ逸れたボールが飛んできたので、すぐ前で並んで待っていた部員がラケットで打ち返そうとし、そのラケットが歯に当たった。

事例 93	高1年・男	歯牙障害
--------------	-------	------

ソフトテニス部の活動中、サーブレシーブの練習をしていて、ネット近くに落とされたボールを打とうとして、ネットを支える鉄柱に頭を強打した。

事例 94	高1年・男	歯牙障害
--------------	-------	------

テニス部活動時、隣で練習していた他の生徒が飛んできたボールを受けとめようとして振ったラケットが顔面に当たった。

事例 95	高1年・男	歯牙障害
--------------	-------	------

顧問の指導監督のもと、ラリーをしていた際、打ち損ねたボールを拾いに行ったところ、隣でラリーをしていた生徒が振ったラケットが、顔面に直撃した。

事例 96	高2年・女	視力・眼球運動障害
--------------	-------	-----------

テニス部活動中、他の生徒がスマッシュの練習をしている中で、本生徒はそのボール拾いをしていて、下を向いて拾おうと右手を伸ばしたとき、右側から飛んできたスマッシュボールが右眼に強打した。

ソフトボール

事例 97	中1年・女	歯牙障害
--------------	-------	------

ソフトボール部活動練習終了後、自由練習を行っていた。他の生徒がトスバッティングをしていた際、バットを振り切ったとき、本生徒の口部にバットが当たった。

事例 98	中1年・女	醜状障害
--------------	-------	------

ソフトボール部活動中、守備練習で本生徒は返球されるボールを処理する役目をしていて、指導者が最後のノックを打った瞬間、本生徒が右側から急に顔を出したため、バットの先が本生徒の顔面に当たってしまった。

事例 99	高1年・女	視力・眼球運動障害
--------------	-------	-----------

朝練習中、バッティングマシンの球拾いに行ったとき、他の生徒の打ったボールが左眼に当たり、負傷した。

事例 100	高2年・女	歯牙障害
---------------	-------	------

ソフトボール部活動中、盗塁の実践練習を行っていた。本生徒が二塁に走っていったところショートがベースカバーに入ろうとしたが、キャッチャーの送球がベース上より一塁側にそれたため、走りこんできたショートと交差し、相手の額が前歯部に当たった。

事例 101	高3年・女	歯牙障害
---------------	-------	------

ソフトボール部の練習終了後、隣でバッティング練習をしていた野球部の打球が飛んできた。前かがみになり捕ろうとしたところ、直前で打球がバウンドしたため、捕り損ねて勢いよく、口に当たり、歯を負傷した。

野 球

事例 102	中1年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

野球部練習のため、サッカーゴールを移動させるため、こまの付いた台車にのせる際、右手ひとさし指を挟んでしまい、欠損するけがを負った。

事例 103	中1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

野球部活動の練習において、本生徒は三塁を守っていた。一塁から本塁への送球が三塁側へそれ、そのボールを本塁を守っていた生徒が三塁へ送球し、捕球しようとした本生徒の右眼に当たった。

事例 104	中1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

野球部の活動時、フリーバッティングを行っていた。本生徒を含む3人がセンターの守備についていたが、あまりボールがこないのも土を固めて投げあい始めた。しばらくして集合がかかり、三塁側に走り出したところ、前にいた生徒が本生徒の下半身に向けて投げた土のかたまりが、誤って右眼に当たり負傷した。

事例 105	中1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

上級生が試合前の調整のため、ネットに打ったボールがそれて、本生徒の顔に当たり、前歯を負傷した。

事例 106	中1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

練習試合のために遠征をしていて試合中にセカンドの守備をした際ゴロの打球がイレギュラーして顔面に当たり前歯を負傷した。当日、病院で受診し、後日、地元の歯科医院を受診した。

事例 107	中1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

部活動に使うピッチングマシンのアームがひっかかり止っていたのを教師が直していたところへ、本生徒がその前を横切った。そのとき、ひっかかっていたアームが元に戻り、反動で回った。そのとき口唇部を負傷した。

事例 108	中2年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

野球部活動中、練習場所確保のため運動場に設置してあるバスケットゴールを移動させていたが、固定用のコンクリートブロックでゴールを固定させようとしたところ、他の生徒が少し早く手を離してしまい、慌てて手を引いたが間に合わず、左手中指をブロックとゴールの間で挟んだ。

事例 109	中2年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

野球部活動中、投手を立ててフリーバッティングの練習をしていた際、投手の投げたボールを本生徒が打ち、そのボールが自分の左眼に当たった。

事例 110	中2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

野球部のトスバッティング中、打者の打ったボールが頭上近くのフライとなり、打者は落ちてきたボールをバットに当ててピッチャーへ返そうとしていた。そこへちょうど守っていた

本生徒が前進してきたため、本生徒の口部にバットが当たってしまった。

事例 111	中2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

部活動終了後、後片付けをしていたら他の部員が振っていたバットが手を滑り2～3m飛び、本生徒の顔面に激突し、負傷した。

事例 112	中2年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

野球部活動でフリーバッティングをしていて、自打球が本生徒の右眼周囲に当たった。

事例 113	中2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

野球部の練習中、スクイズバントの捕手として、タッチに行く時、その打者のバットが当たり、口部分を痛めた。

事例 114	中2年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

練習後半の10時から紅白戦を行った。一塁に出塁した本生徒が一、二塁間に挟まれ、ボールを持った野手に追いかけられ、二塁ベースに滑り込みをした時、本生徒を避けようとした野手のスパイクが接触し、左手薬指先を切断した。

事例 115	中3年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

野球部活動中、フリーバッティングで、自打球が右眼に当たった。

事例 116	中3年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

部活動練習後、部室で話をしていた。他の部員が部室を出て行く後を追って、本生徒も出ようとした時にドアを急に閉められたため、鉄製のドアに左手なか指を挟み負傷した。

事例 117	中3年・男	歯牙障害
--------	-------	------

野球部の練習中、ボールを拾おうと追いかけてキャッチしようとした際、ティーバッティング練習していた他の部員の振ったバットが口に当たり前歯を折った。

事例 118	中3年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

野球部の活動時間中にピッチングマシンを使ってフリーバッティング中、マシンにボールを入れていた本生徒に向かって、マシンの回転ドラムのラバーが一部剥がれて飛び、両眼に激突した。

事例 119	中3年・男	胸腹部臓器障害
--------	-------	---------

野球の試合中、キャッチャーをしていた本生徒と走者がクロスプレーとなり、走者の膝が本生徒の腹部を強打した。

事例 120	高1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

バッティングの練習中、ピッチャーをしていて投球後に、体を避けるのが遅れたため、投球が左眼に当たり負傷した。

事例 121	高1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

野球部活動で練習試合を行っていた。バントをしようとしたところ、ボールが目当たってしまった。

事例 122	高1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

野球部の練習中、本生徒はバッティング投手をしていた。その時、打者の打ったボールが顔面を直撃し、左眼を負傷した。

事例 123	高1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

公式野球部の練習でキャッチボールの練習中、別グループの他生徒が投げたボールがそれ、本生徒の右眼に当たった。

事例 124	高1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

野球部活動で内野守備練習中、イレギュラーしたボールが顔面に当たった。

事例 125	高1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

ノックを受けていたとき、前進してフライを捕球する際、ショートバウンドとなり捕球し損なってボールが右眼球に当たった。水洗いをした後アイシングをし、安静にしていた。翌日腫れと痛みが強くなったため家で安静にしている、後日受診した。

事例 126	高1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

野球部活動時、フリーバッティングでピッチングマシンのボール入れをしていて、打者の打ったボールがマシンの前の防球ネットの穴から入ってきて左眼に当たった。

事例 127	高1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

野球部活動中、練習試合をしていて、相手投手の投げたボールがバッターであった本生徒の右眼に直撃した。

事例 128	高1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

野球部活動中、キャッチボールをしていた際、ボールを受け損ね、地面にバウンドしたボールが口に当たった。

事例 129	高1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

野球部の練習中、打撃練習用マシンを使用してバントと走塁をかねた練習をしていたところ、本生徒がバントしたボールが本生徒の右頬ほおから眼球にかけて直撃した。

事例 130	高1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

野球部活動時、フリーバッティングの練習中にイレギュラーバウンドのボールが歯に当たった。

事例 131	高1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

野球部練習中、外野の守備位置に向かって投球練習場の後方を走っている時に投手の投球が暴投となり右眼を直撃した。

事例 132	高1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

野球部の活動で、他校のグラウンドにおいて、同校との練習試合を行った。その際、ショートを守っていた本生徒が、打者が打ったボールを捕球しようとしたところ、走者と接触してしまった。そのため、目測が狂い、顔面にボールがぶつかってしまい、口唇口腔に強い衝撃を受け、負傷した。

事例 133	高1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

野球部活動中、春季地区予選大会の試合中に一塁の守備をしていて、打者の打った打球がイレギュラーし、前歯部に強く当たった。

事例 134	高1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

シートノックの練習中、バウンドしてきたボールを受けようとしたが、誤ってグローブからはずれ顔面に直撃したため、歯牙脱臼した。

事例 135	高1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

野球部の練習中、守備練習でマシンバッティングにおけるゴロの打球をセカンドで捕ろうとした時、打球がイレギュラーして、顔面に直接ボールを受け、歯を損傷した。

事例 136	高1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

硬式野球部の活動中、顧問の指導の下、打撃（トスバッティング）練習中、打者にトスを出す役割をしていた際、トスを出して打者がそのボールを打ちそこない、本生徒の顔面にその打球が直撃した。

事例 137	高1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

他高校との練習試合中に発生した。けがをした本生徒はショート守備で出場しており、3回の守備のとき相手チームの選手の打球が守っていたショートに飛び、捕球をしようとした直前でバウンドが変化し、上あごの左前歯に球が直撃し、出血をするけがをした。

事例 138	高1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

野球部の練習中、ノックを受けていた本生徒がボールを捕ろうとした際、ボールがイレギュラーバウンドして口に当たった。歯が抜け落ち出血もひどかった。

事例 139	高1年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

野球部練習において、バッティングをしていた際、壁に当たったボールが右眼球を直撃した。

事例 140	高1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

野球部で内野ノックを行っていたところ、打球がイレギュラーバウンドし、硬式ボールが口に当たった。そのとき前の上下の歯が折れた。

事例 141	高2年・男	聴力障害
---------------	-------	------

野球部活動終了後、ハンドボールコートでミニサッカーをして遊んでいた際、本生徒がゴールポストに飛びつき、その反動でゴールが倒れ、ゴールポストと地面に頭を挟まれた。

事例 142	高2年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

硬式野球部活動中、ノック練習で外野フライを捕球しようとした際に、目測を誤って右眼に当たってしまった。

事例 143	高2年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

野球部活動中、試合中に次のバッターが待つサークル場で控えていたところ、バッターが打った打球が本生徒の顔面に強打した。

事例 144	高2年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

野球部活動でシートノックの練習中、低いライナー状に逸れたノックの球が二塁後方にいた本生徒の左顔面に直撃した。

事例 145	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

野球部活動中、バッティング練習を行っていた際、本生徒は三塁を守っていたが、バッターからの打球がイレギュラーバウンドして前歯に当たった。

事例 146	高2年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

野球部活動中、他校と練習試合を行っていた際、スクイズを試みたが失敗し、ホームベースに体ごと突っ込んだため、ボールが右眼に当たった。

事例 147	高2年・男	胸腹部臓器障害
--------	-------	---------

野球部活動時、グラウンドの外に出たボールを捕りに行こうとして、側溝を飛び越えようとして失敗し、側溝に落ち、左の睾丸を側溝の角で強打した。

事例 148	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

野球部活動時、バント練習をしていた際、球道が少し外れ、よけきれずに顔面に当たった。

事例 149	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

野球部活動時、ショートでノックを受けていたときに飛んできたボールがイレギュラーして歯に当たった。

事例 150	高2年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

本生徒は、他校との練習試合に出場していた。バッターボックスに立ち、ボールを打ったとき、自打球が、本生徒の右眼に直撃した。

事例 151	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

一塁ポジション練習中、コーチの打ったボールが捕球寸前でイレギュラーして、顔面に当たり前歯を負傷した。

事例 152	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

練習試合中、ピッチャーをしていて、バッターの打ったボールがライナーで顔面に当たり、負傷した。救急車で病院に搬送され治療を受けた。歯牙の治療は翌日受診した。

事例 153	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

野球部の練習試合中、本生徒は打撃後、セカンドベースに向かい滑り込んだところ、守備をしていた他の生徒の膝に前歯をぶつけ負傷した。

事例 154	高2年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

野球部の練習中、他の生徒が顧問教諭から指導を受け、素振りをした後、バットをバックネット正面に放り出すという練習をしていた。ところが、バットを手放すタイミングが狂い、右後方にいた本生徒の左眼をバットが直撃した。そのとき、本生徒は眼鏡をかけていた。

事例 155	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

野球部活動中、フリーバッティングの守備練習をしていて、ゴロになったボールがはずれて顔に当たり負傷した。

事例 156	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

野球部活動中、2人1組で素振りの練習（一人がバットを持ち、もう一人にバットの先端を打たせる）をしていた。本生徒がバットの先を持ち、相手がバットで打っていたところ、2人の距離が近づいてしまい相手が打ったはずみで、持っていたバットが前歯に当たった。

事例 157	高2年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

1試合目が終わり休憩時間に2試合目のメンバーが発表されている電光掲示板を見ていると、横でキャッチボールをしていた友人が暴投し、右眼に直撃した。かなり腫れて目がほとんど開かなくなり見えなくなった。

事例 158	高2年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

野球部活動時、練習後、バッティングゲージを3名で「コの字型」になったまま移動させたが、ゲージが直線状に開き、バランスが崩れて転倒した際、他の2名は飛び退いたが、本生徒は倒れてきた支柱が胸椎付近を強打した。

事例 159	高3年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

野球部活動で打撃練習中、本生徒は守備についていた。フライがあがり捕球しようとしたところ、他の生徒の打った打球（ライナー）が左眼あたりに直撃した。

事例 160	高3年・男	歯牙障害
--------	-------	------

野球部活動時、レフトを守備していた際、打球を捕ろうとボールを見ながら走っていた時、球場のフェンスのコンクリート部分に激突する。

事例 161	高3年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

雨天のため、体育館内で野球部活動を実施した。軽いキャッチボールをしていた際、捕手からの返球によそ見をしていたために気付かず、ボールが左眼に当たった。

事例 162	高3年・男	歯牙障害
--------	-------	------

ティバッティング中、打者に球を投げていた。そのとき、打球が直接上唇に当たり、前歯がぐらぐらした。

事例 163	高専3年・男	歯牙障害
--------	--------	------

打撃守備練習でライトを守っていて、飛んできたフライボールを捕ろうとした際、ボールを一瞬見失い下顎に直接ボールが当たった。

ハンドボール

事例 164	小6年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

運動場のハンドボールコートで、ハンドボール部の練習をしていた。本児童はゴールキーパーとして部員のシュートを受けていたが、最後に教師の投げたジャンプシュートが左顔面に当

たり、左眼を負傷した。

事例 165	中2年・女	歯牙障害
--------	-------	------

ハンドボール部の練習で2人組で馬跳びをしている際に、跳んだ後にこけ、コンクリートで顔面を打ち、歯が欠け落ちる。

バレーボール

事例 166	中3年・女	歯牙障害
--------	-------	------

バレーボール部活動中、仲間のはじいたボールを後に追いかけて、床近くのボールを上げようと滑り込み、床に前歯を強打した。

事例 167	高1年・女	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

部活動でレシーブの練習中、スパイクをオーバーで捕ろうと手を出したときに、右手の小指にボールが強く当たり、骨折してしまった。

事例 168	高3年・女	歯牙障害
--------	-------	------

放課後のバレー部の練習中、スパイクされたボールをレシーブしようとして前方に身体を倒したところ、そのまま、床に激突し、顔を床に強く打ちつけた。

バスケットボール

事例 169	小6年・女	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

近隣小学校との小・小連携の一環として、他校とのミニバスケットボール交流試合のため、体育館で早朝練習をしていた。ウォーミングアップでダッシュから床にタッチし、振り返った瞬間、後ろを走ってきた友人の肩と、本児童の右眼が当たった。

事例 170	中1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

バスケットボール部活動中、体育館ステージで着替え、電灯を消すためにスイッチに向かってジャンプし、近くにあったバドミントンの支柱を踏んでしまい、その反動で支柱が口に当たった。

事例 171	中1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

他校の体育館において、練習試合中、シュート後のリバウンドボールを捕ろうとジャンプした。しかし、先に同じチームの他生徒がジャンプして捕球し、降りてきたと同時に本生徒が跳んだため、先に跳んでいた他生徒の肘が左眼に強く当たった。

事例 172	中1年・女	醜状障害
--------	-------	------

バスケットボール部活動中、ゲーム形式の練習をしていて、相手選手と接触し体育館の床に顎を強打した。

事例 173	中1年・女	歯牙障害
--------	-------	------

バスケットボール部活動で、練習試合をするために他校へ自転車で移動中バランスを崩し歩道上で転倒し顔から地面に落ち負傷した。

事例 174	中2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

バスケットボール部活動で顧問指導の下、他校と練習試合をしていた。試合中相手の選手が

ポストプレーをし、ターンをしようとしたので本生徒がそれを阻止しようと密着したディフェンスを試みた。そのとき相手チームの選手の肘と本生徒の前歯が当たり前歯を負傷した。

事例 175	中2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

バスケットボール部活動において、3対2の攻防の練習中に足をつまずいて、顔面からフロアーに倒れる。その際、歯がフロアーに直撃した状態となり、前歯を破折した。

事例 176	高1年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

バスケットボール部の試合中、速攻で出されたパスを全力で追い、コートから出そうになりかけたボールをエンドラインで左手でコートに戻し、その勢いのままエンドラインを越えた。エンドライン壁面に設置されているベンチに足がひっかかったと思われ、ベンチ上部にあるガラス窓に右腕から激突した。窓には鉄格子があったが、格子の間に腕が入ってしまい、右腕を巻き込むような形でガラスを突き破り、右上腕部を裂傷した。

事例 177	高1年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

体育館での練習を終え、プールでのトレーニングを兼ねて水泳をすることになった。水泳を行っているとき、プールサイドから飛び込み、プールの底に頭を打った。自力で浮上したが、足が動かないため部員に助けられてプールから引き上げられた。

事例 178	高1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

部活動練習中、バスケットボールの試合をしていた。その試合中、ディフェンスをしているとき、他の生徒がボールを持って振り返ったときにその選手の肘が口に当たり、上顎の前歯3本が折れた。

事例 179	高1年・女	下肢切断・機能障害
--------	-------	-----------

バスケットボール部活動中、部員をおぶってバスケットボールコートを往復するフットワーク練習の際、ゴールの近くで左足から崩れるように転倒した。

事例 180	高2年・男	下肢切断・機能障害
--------	-------	-----------

バスケットボール部活動の最中、体育館から外に出ようとしたボールを追って走ったら、玄関のガラス戸の手前で滑って倒れ、そのままの勢いでガラスに突っ込んだ。

事例 181	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

バスケットボール部活動中、試合をしていて相手の肘が前歯に当たり、歯が折れた。

事例 182	高2年・女	歯牙障害
--------	-------	------

放課後体育館にてバスケットボール部活動中、5対5の練習でドリブルをしていた際、相手チームの選手の足につまずき、転倒、顔面を床で強打した。

事例 183	高3年・女	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

バスケットボール部活動中、ゲーム練習を行っていた際、味方からのパスを受け損ねて指をついて負傷した。

ラグビー

事例 184	高1年・男	聴力障害
--------	-------	------

ラグビー部活動中、部内の試合でタックルされた際、相手の肘が右耳に当たった。

また、スクラムを組んでいて、ラックの状態となったとき、相手の頭部又は肩が左耳に当たった。

事例 185	高1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

顧問の指導監督のもと、ラグビー部の練習試合に出場中、タックルをした際に相手と強くぶつかり、前歯を破折した。

事例 186	高1年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

運動場でラグビー部活動を行っていた。ゲーム形式の練習中、タックルをされて倒れていたところ、右手中指をスパイクで踏まれた。かなり痛かったが、そのときは我慢できたので、そのまま練習をして帰宅した。時間の経過とともに、踏まれた右手中指が腫れ、痛みもさらに強くなり、夜中に救急病院へ受診した。

事例 187	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

ラグビー部活動中、相手にコンタクトを行った際、相手の頭部が本生徒の前歯に当たった。

事例 188	高2年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

ラグビー部活動中、他校と練習試合をしていて、スクラムの際、首が前屈の状態で倒れ、その上に相手が乗ってきたため首を負傷した。

事例 189	高2年・男	醜状障害
--------	-------	------

ラグビー部でタックルの練習中、タックルを受ける生徒の膝が本生徒の左眉毛の上に当たり切れてしまった。

事例 190	高3年・男	脊柱障害
--------	-------	------

ラグビー部活動中、他校と合同練習、試合形式で練習していた際、グラウンド中央付近でモール状態になり、味方にボールを出そうとしたところ、バランスを崩し、倒れたときに、周りの選手の下敷きとなり、頭部・頸部・胸腹部を圧迫される。

事例 191	高3年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

ラグビー部活動での試合中、タックルに入ったときに勢いに押され倒れたところへ相手選手が背部にのしかかる状態で倒れこんできた。そのときに脊柱に強い衝撃を受けた。

事例 192	高3年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

ラグビーの試合に出場、本生徒のポジションはFWのセカンドロー（5番）でスクラムの中に頭から突っ込んでいく激しいプレーを要求され、当日の試合もスクラムが何度も崩れ、その都度に頭部を踏まれたり、蹴られたりしながら最後まで試合を行い、直後に頭痛を訴えた。帰宅途中、頭痛、吐き気、気分不良を訴え、帰宅後、症状がひどくなったので、病院に受診した。

卓球

事例 193	中1年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

卓球部活動準備中、本生徒と他の生徒とで、ネットを巻いた芯に指を入れ、別の生徒がネットを引っぱりながら広げていたが、途中で他の生徒の指が抜けたために、ネットが傾き、本生徒の指がひっかかり、切断した。

事例 194	中1年・女	醜状障害
--------	-------	------

卓球部活動時、防球ネットを運搬している際、ネット支柱棒が突然抜け、その棒が右頬^{ほお}上に当たった。

事例 195	中2年・男	醜状障害
--------	-------	------

卓球部活動で卓球台を2つ折りにしようとしたところ、バランスが崩れ、卓球台が倒れてきて、台の角が本生徒の右大腿部を直撃した。

事例 196	中2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

卓球の部活動で走っていた際、後から走ってきた部員がふざけて押したため、バランスを崩し転倒した。その時に顔面を強打し、前歯2本を欠損した。

バドミントン

事例 197	中1年・女	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

バドミントン部活動中、ノックをしていた際、シャトルを投げていた本生徒の右眼に、上級生の打ったシャトルが当たった。

事例 198	中2年・女	下肢切断・機能障害
--------	-------	-----------

バドミンントンの準備運動のため、体育館でランニングしていた。半周くらい走っていたとき、急に転倒して動けなくなった。

事例 199	高2年・女	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

バドミントン部活動中、ノックをあげているとき、ネット前のスマッシュが眼球に当たった。

球技その他

事例 200	中2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

ホッケー部練習中、6対4の攻防練習でボールの方向が急に変わり本生徒の顔面を直撃した。

事例 201	中2年・女	咀嚼・言語機能障害
--------	-------	-----------

他校とのホッケーの練習試合中、ショートコーナーから相手選手がヒットを打とうとしたところへ、本生徒がボールをカットしようとして当たりに行った。そのとき、相手選手のヒットが上がり、本生徒ののどの部分に直撃し負傷した。

事例 202	高2年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

ホッケー部活動中、対戦相手のスティックで左手人差し指を強打して負傷した。

事例 203	高2年・女	歯牙障害
--------	-------	------

ホッケー部活動試合中、相手選手が本生徒の前にこぼれ出たボールをヒットスイングしたた

め、避けられずに、スティックが当たった。

柔道

事例 204	中1年・男	胸腹部臓器障害
--------	-------	---------

事故前日に、本生徒がけがをしたので救急箱を取りに行った際、友人のジャージを踏んでしまい汚してしまった。次の日、洗濯しても落ちなかったのを友人から責められたが、本生徒は何も答えなかった。その態度に友人は腹を立て、本生徒の頭や背中を殴った後、左脇腹を足で蹴り負傷させた。

事例 205	中1年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

柔道部練習中、3人の生徒と乱取りの稽古けいこをする（ふだんと変わらない運動量である。）。その後、先輩の練習を立てて応援していたが、そのまま崩れるように倒れた。

事例 206	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

柔道部強化合宿練習試合中、大内刈りをされて相手の頭が低くかったため、相手の頭が前歯に当たった。

事例 207	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

柔道部活動中、相手が出した技に対して、投げられないように防御した際、相手の膝ひざが歯に当たった。

事例 208	高2年・女	精神・神経障害
--------	-------	---------

柔道部活動遠征合宿中、他校との練習試合が終わった後、本生徒は部活の顧問に講評をもらいに行った際、試合内容が悪かったということで、顧問に左眼付近こぶしを拳で30回くらい殴られた。

事例 209	高3年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

柔道部活動中、選手権大会の試合の際、払い腰をして相手は返し技を掛けながら、二人とも崩れるように倒れ、本生徒は前転姿勢で畳に頭と首を打ちつけた。

事例 210	高3年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

柔道部の練習中、相手と組もうとした際、相手の指が左眼の上部に入り、その衝撃で眼球が下方に圧迫され、眼窩底を骨折した。

剣道

事例 211	中1年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

剣道部活動中、打ち込み練習後の互角稽古けいこの際、気分が悪いと顧問に訴え、呂律ろれつが回らない、足元がふらつく、右半身が麻痺ひしているなど症状があった。

相撲

事例 212	中3年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

部員が今年度1名のため、顧問と1対1の練習で取り組んでおり、当日も1対1の練習だった。申し合い稽古けいこで、顧問の前みつを取り前方へ押し出そうとしていた途中、急に本生徒の力が抜けたかと思うと、大声で「ちょっと待って」といい、間もなく腰をおろし倒れこんだ。

武道その他

事例 213	高1年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

弓道部の活動時、弓道場の清掃で側溝の清掃もすることになり、側溝の鉄板を外して清掃を行った。鉄板を戻すときに10cm程度^{すき}の隙間があったため、つめようと相手生徒が足で蹴ったところ、本生徒の手が入っており、右中指を挟まれ負傷した。

事例 214	高1年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

空手部活動中に、7名の部員から頭部や腹部を殴打され気分が悪くなり、のち、意識不明（昏睡状態）となった。

事例 215	高2年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

ボクシングの練習中、他の生徒の右ストレートを左眼に受け左眼部を負傷した。

事例 216	高3年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

レスリング競技の合同練習に参加し、スパーリング（相手との組み合い）の練習中、相手の右からの首投げを防御したが、防ぐことができず、頭からマットに落ちたため、首がマットと相手の服及び身体に巻き込まれた格好となり、第4頸椎^{けい}前方脱臼・頸髓^{けい}損傷の受傷をした。

自転車

事例 217	高1年・男	醜状障害
--------	-------	------

3人のグループで道路練習をしていたとき、グループの2人から離れてしまい、単独走行をしていた。緩い下りにさしかかり、道路左側に停車していた軽乗用車に気づかず、その軽乗用車の後部に追突、転倒した。

事例 218	高2年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

自転車競技部活動中、県新人大会のレース終了後、ペダルとシューズを留めているバンドを緩めようとしたとき、ギアとチェーンの間に指が巻き込まれた。

その他

事例 219	中3年・女	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

夏休みに選択体育の創作ダンス代表者が集まって練習会があった。その休憩中、バドミントンで遊んでいた際にシャトルが目当たった。

(2) 体育的活動中以外

(i) 各教科

国語

事例 220	小2年・女	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

授業中、他の児童が紙飛行機^{びよう}の先に画鋲をつけて飛ばしたところ、近くにいた本児童の左眼

に当たり負傷した。

英 語

事例 221	中3年・女	醜状障害
--------	-------	------

4時間目の英語の授業を受けていたら急におなかが痛くなりトイレへ行こうと教室を出た。トイレへ行くまでに途中ふらっとして気分が悪くなり、トイレがどこにあるのかわからなくなり、フラフラ状態になった。その結果昇降口のガラスに激突し、顔面を数箇所切った。

社 会

事例 222	小3年・男	胸腹部臓器障害
--------	-------	---------

校外学習中、公園の箱型ブランコを外側から押して遊んでいたとき、ブランコの金具部分が腹部に当たった。外傷は無かったが、痛みがあった。

事例 223	小3年・女	下肢切断・機能障害
--------	-------	-----------

社会科の見学で、公民館の施設を見学していたとき、本児童の目の前にいた他の児童が後ずさりをして誤って本児童の右足の甲を踏んだ。本児童は、右足を捻挫していたため過重な負担がかかり骨折した。

事例 224	小5年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

社会科の授業で、新聞を作成しているとき、大型の輪ゴムを鉛筆にかけて飛ばそうとしていたところ、誤って鉛筆が手から離れ、鉛筆の端が左眼に刺さった。

技術・家庭科

事例 225	小6年・女	醜状障害
--------	-------	------

家庭科の時間、熱した油の入ったフライパンを持ったまま転倒し、油が左耳から左上腕部にかけてかかり熱傷を負った。

事例 226	中1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

技術・家庭の授業中、友人同士が借りたフェルトペンを投げ返した際、その両者の間にいた本生徒が、振り向いた時に左眼に当たった。

事例 227	中1年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

技術・家庭の授業中本立てを製作していた。本生徒は別の教室に行き、ベルトサンダーのスイッチをいれて材料の切断面を削ろうとしたが、ベルトの回転スピードに板ごと指が引き込まれ機械に挟まれた。

事例 228	中3年・女	精神・神経障害
--------	-------	---------

技術・家庭の授業中、後の席の友人が本生徒の脇あたりに触れ、突然だったのでびっくりし、その拍子に椅子から滑り落ち、床におしりをぶつけた。

数 学

事例 229	高1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

授業開始後まもなく、本生徒と他生徒が教師より許可をもらい、2階のトイレに行った。他

生徒が用を足している際中、ドンという音がし、窓から外を見ると本生徒が転落していた。本生徒は当時の記憶はないが、ふざけて外の^{ひきし}庇の上に乗れり、滑り落ちたのではないと思われる。

理 科

事例 230	小3年・女	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

理科授業中、「虫さがし」で公園を通行中に道路の片側を草刈り作業している現場を通過した際、飛んできたものが（具体的に特定できない）目に当たった。

事例 231	小3年・女	足指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

理科の時間に、校庭へ出て草花の採集やめだか採りをしようとしていたとき、本児童は池の中にあるブロック石を運ぶように頼まれた際に、坂になっている池のふちですべて転び、持っていたブロック石を自分の手の上に落とし、左手小指を負傷した。

事例 232	小6年・男	醜状障害
---------------	-------	------

実験で使用したポットの残り湯を担当が処分しようとして、窓側の流しのふちにポットを置き、斜めに傾けたところ、ポットの底がすべり、そばでノートをとっていた児童の左下腿にポットの湯がかかった。

事例 233	中1年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

気体の性質を調べる実験を終えた後、教師の指示で片付けをしていた。本生徒が教師の机上にあった火のついたガスバーナーに、持っていた三角フラスコを近づけたところ、フラスコが破裂し、破片が左眼に飛び込んだ。

事例 234	中1年・女	醜状障害
---------------	-------	------

理科の時間、炎色反応実験をしていて、小さくなっていく炎をもっと大きくしようと、スポットでエタノールを足し、他の生徒がピーカーに入ったエタノールを足したところ、炎が大きく燃え上がり、やけどを負った。

事例 235	中2年・男	精神・神経障害
---------------	-------	---------

理科の自習中、友人がカバンの中に入っていた自転車のワイヤ錠を取り出し、自分の首に巻いた後、前の席に座っていた本生徒の首にワイヤ錠を巻き、錠を掛けてしまった。本生徒は苦しくなり、友人が錠をはずそうとしたが外れず、隣の教室に助けを求めに歩いて行き、教室の前の戸を開けて倒れ、意識を失う。

事例 236	養中2年・男	醜状障害
---------------	--------	------

理科実験「花火の構造」を生徒3名及び担当教師3名で行っていた。バットにアルコールを入れ、燃焼させた上に金属粉を振りかけ、色の変化を見る実験中、再度アルコールを注ぎ入れた時、突如、炎が走り、対面で観察中の本生徒の衣服等に燃え移り、火傷を負った。

事例 237	中3年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

選択理科の時間、水素爆発を起こす実験を行った。手順どおり実験を進めていたが、水素の

みを捕集したと思い込んでいたペットボトル内に、空気があらかじめ入っていたらしく、ペットボトル内の爆鳴気量が多くなっていたと考えられる。予想以上の爆発が起き、本生徒は目を負傷した。

図 工

事例 238	小6年・男	醜状障害
---------------	-------	------

図工の授業で風景画を描いていて、色を確かめるために教室から屋上へ行こうとした。屋上に出ようとしたところ、ドアが急に勢いよくしまったため、ドアを抑えようとガラス部に手をつけて、割れたガラスで両腕を負傷した。

事例 239	小6年・男	運動障害
---------------	-------	------

図工の時間、アルミ材質との比較のために準備していた針金を使用するために本児童が引き抜いたところ、自分の右眼に針金の先端が当たった。

工 業

事例 240	高2年・男	手指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

全国産業フェアの体験コーナーで使用するクラフトの材料を準備するため、直径6 cm、長さ30cmの木についている枝を電動固定式丸ノコ盤で切り落とそうとして、誤って親指、人差し指、中指の3本の指を切ってしまった。

事例 241	高3年・男	手指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

課題研究の時間に、施行実習室で丸ノコ盤を使って木片から部品を作っていた。このときに誤って、丸ノコ盤で指を切断した。

事例 242	高3年・男	手指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

木材加工の授業中、丸ノコ盤を使用し卒業制作をしていた。ヒノキ間伐材を切削していたところ、誤って左手薬指を切断した。

事例 243	高3年・男	手指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

木工実習中、機械で部材に左手を添えながら、仕上げを行っていたが、そのまま機械に部材と一緒に手を巻き込まれて切断する。

事例 244	高定3年・男	手指切断・機能障害
---------------	--------	-----------

4校時、実習（溶接）授業の際、教師指導の下にハンドリフトして作業していた。本生徒は機械のすき間に右手をはさみ、右手中指部を不全切断し、挫滅創となった。

事例 245	高専3年・男	手指切断・機能障害
---------------	--------	-----------

創造実習中、卓上ボール盤を使用してアルミ材料の穴あけ作業を行っている際、作業が終わったので、アルミ材料を万力から外すためテーブルに移そうとしたとき、手を滑らせ万力が落下し、とっさに手を出して受け止めようとしたが、右手人差し指を万力とテーブルの間に挟んだ。

農 業

事例 246	高3年・女	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

専攻実習中、実習地の土耕室の前でメロンのつるの片付けていた際に、エンジン式葉裁断機が茎葉を裁断し排出口側が詰まっているのに入口から次々入ってくるので、心配になり、詰まっている茎を取り出そうとエンジンを切らずに手を入れてしまい、回転刃に指先が当たり、切断した。

総合的な学習の時間

事例 247	小4年・女	醜状障害
--------	-------	------

総合的な学習の時間中、本児童はクラス発表の資料を作成していたところ、使用したいマジックを教室に忘れてきたことを思い出し、走って取りに行こうとして他の児童の足につまずき転倒した。その際にドアの枠に右前額部を強打した。

事例 248	小4年・女	醜状障害
--------	-------	------

総合の時間、中庭の花壇の前に座ってケナフの皮をむいている時、近くでふざけていた他の児童Aがつまずいて、他の児童Bに倒れかかり、その反動で本児童の上にも倒れこんできた。その際に本児童は前のめりに花壇のコンクリート角に顔面を打ち、額と左眉^{まゆ}ぎわを深く切った。

事例 249	小4年・女	歯牙障害
--------	-------	------

総合的な学習の時間で取り組んでいた「平和の願い」の聞き取り調査のため、教師の引率で自転車で向かっていたところ、ハンドルにぶら下げていた傘が前輪にささり、前のめりになり、自転車とともに転倒、前歯2本が抜け落ちた。

事例 250	中2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

6校時の総合的な学習の時間の授業でアイマスク体験をしていた。ペアを組んで2名で歩き、本生徒はアイマスクを使用し、別の生徒は介助をして歩いていたところ、本生徒が廊下の壁にぶつかり前歯を強打し負傷した。

その他

事例 251	小6年・男	聴力障害
--------	-------	------

学習発表会の練習中、32台の和太鼓のバチさばきの練習の際に、右耳に「キーン」という音を感じ、それ以来その音が消えることがない状態が続いた。

事例 252	高2年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

臨海実習中、ミンチを作る作業をしていたとき、ミンチ材料をチョッパーに入れようとして、手で深く押し込んだため、ウォームギアの刃に巻き込まれて、右手人差指を切断した。

事例 253	養高2年・男	手指切断・機能障害
--------	--------	-----------

作業学習中、丸ノコ盤を使って木片を切断していた際、誤って右手が刃に触れ、切った。

(ii) 特別活動

学級活動（ホームルーム）

事例 254	小2年・男	醜状障害
--------	-------	------

帰りの会の時間中、友人とトラブルとなり、爪で左頬をひっかかれた。

事例 255	小3年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

担任教師指導のもと帰りの会をしていた。本児童は机の中の整理箱からコンパスを取り出し、逆さにしてコンパスの脚のところを開いたり閉じたりしていた。その時、誤ってコンパスの針を右眼に刺してしまった。

学級活動（給食指導中）

事例 256	小1年・男	醜状障害
--------	-------	------

給食終了後の後片付けをしているときに、教室廊下側の窓枠の一部がはずれていて、それを元に戻そうとしたところ、窓枠が倒れてきて顔面を負傷した。

事例 257	小2年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

給食指導中、本児童は他児童とふざけあっていて、他児童の足が右眼に当たった。

事例 258	小3年・男	醜状障害
--------	-------	------

給食を早く食べ終えたので、校庭にあるコンクリート製のベンチで遊んでいた際、ベンチからベンチへ飛び越しを試みたが失敗し、左足頸部をベンチの座る部分に打った。

事例 259	小6年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

給食準備中、友人とふざけていて、本児童は追いかけられ音楽室に逃げた際、防音の扉をお互い引き合っていて、扉が勢いよく閉まり指の先を挟んだ。

事例 260	小6年・男	歯牙障害
--------	-------	------

給食用意のため、中庭を歩行中に、池の縁の石につまずき、転倒した。石に、歯を強打し3本を破損した。

事例 261	中1年・男	醜状障害
--------	-------	------

給食の準備中、ふざけていて、友人の体が当たったため、よろけて窓ガラスに手を突き、ガラスが割れ、左手首を切った。

事例 262	中3年・男	下肢切断・機能障害
--------	-------	-----------

給食の準備中、教室において友人とプロレスごっこをしていたとき、本生徒がヒップドロップをかけようとしたところ相手には当たらず、身体を「くの字」にしたままの姿勢で着地し、床に転倒した。

学級活動（清掃）

事例 263	小4年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

清掃時間中、清掃を終えて運動場でほうきをバット代わりにして振り回していた。友人の後ろに立っていたところ、そのほうきが本児童の右眼から鼻のあたりを打った。

事例 264	小4年・男	上肢切断・機能障害
--------	-------	-----------

清掃時間中、2階教室のロッカーの上に乗っていたところ、誤って体のバランスを崩して開いていた窓からそのまま階下のテラスに転落した。

事例 265	養小4年・男	歯牙障害
--------	--------	------

清掃中、雑巾きんがけをしていた際、勢い余って外庭への出口から飛び出し、前につんのめって倒れ、アプローチにはめ込んである金属製の泥落としで顔面を強く擦った。

事例 266	小5年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

運動会が雨天延期のため普通授業の日、清掃時間中、図工室の掃除をしていて、友人がT字のほうきでゴルフスウィングをした際に、ほうきの先が本児童の右眼に当たった。

事例 267	小5年・男	醜状障害
--------	-------	------

手洗い場の清掃中に足がすべり、前に倒れて水道の蛇口に顔面を打ちつけて、左頬ほおを裂傷した。

事例 268	中1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

清掃中、ごみ集積場にごみを捨てに行く途中、友人に本生徒がいたずらをしたため、追いかけられ、本生徒が急に立ち止まり、振り返ったところ、他生徒の持っていたごみ缶が口元に当たる。

事例 269	中1年・女	醜状障害
--------	-------	------

清掃時間中、トイレの仕切りドアで遊んでいたところ、勢いよくドアが閉まった拍子にガラスが割れ、その破片で腕を切った。

事例 270	中1年・女	醜状障害
--------	-------	------

清掃活動中、分担場所の掃除を終えた本生徒が、生徒玄関にやってきたところ、担当場所の掃除をせずほうきを振り回していた他生徒のほうきの先が本生徒の目の下にあたった。

事例 271	中1年・女	醜状障害
--------	-------	------

清掃時間中、友人数名と技術教室を走っていた。ガラスに接触したとき誤って手をつこんだ。その際右前腕部を切創、及び前腕筋に挫傷を負った。

事例 272	中2年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

清掃時間中、本生徒が雑巾きんをボールがわりに投げ、友人がほうきを野球のバットがわりに振ったところ、ほうきが勢いよく手から抜けて飛び、ほうきの柄が本生徒の右眼に直撃した。

事例 273	中2年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

トイレ清掃が終わり、急いで教室へ戻ろうと勢いよくドアを閉めたところ、指を挟んでしまい指先を負傷した。

事例 274	中3年・男	歯牙障害
--------	-------	------

5時間目の授業終了後、清掃活動に入る際、友人とふざけてボクシングの真似をしているうちに力が入りすぎて、歯を殴られ、前歯が折れた。

事例 275	中2年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

6校時終了後、清掃担当場所である音楽室を清掃後、教室へ帰るときに壊れたガラスの清掃を

頼まれて掃除していたとき、本生徒は他生徒に「おまえがやったんだろ」といわれて「ちがう」と答えたが、顔面や体を殴られた。

児童・生徒会活動

事例 276	小6年・男	醜状障害
--------	-------	------

児童会主催の催し物が行われ、本児童の委員会ではお化け屋敷を行っていた。本児童は脅かす役をやっていたが、入場してきた子ども2名が脅かし役の他の児童をふざけて引っ張り出そうとしているうちに、折りたたみ椅子が倒れてきて、脅かすために隠れていた本児童の額にぶつかった。

事例 277	高専3年・男	歯牙障害
--------	--------	------

学生会の臨時会議に出席するため、自転車で寮より校舎へ向かっていた途中滑って転倒した。

儀式的行事

事例 278	小3年・女	歯牙障害
--------	-------	------

始業式中、後半に具合が悪くなり、行進が始まると倒れてしまい、顔面を強打した。

事例 279	高1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

卒業式の答辞の時、気分が悪くなり前に倒れ、床に顔を強打した。

学芸的行事

事例 280	小6年・女	歯牙障害
--------	-------	------

国民文化祭参加終了後、保護者を待っている間、遊動ブランコに友人と乗り、座り直そうとしたとき、ブランコが大きく揺れ、バランスを崩し前のめりとなりブランコに取り付けられている持ち手に前歯、上顎を強打した。

事例 281	小4年・女	醜状障害
--------	-------	------

台風の強風で掃除ができなかったため、全校児童が教室で一斉にビデオを鑑賞中、突風が吹き、窓ガラスが割れて飛び散り、本児童は右頬をガラスの破片で切った。

事例 282	高2年・女	醜状障害
--------	-------	------

文化祭中、商店街でよさこい踊りの見物客の人垣の後ろを走っていた際、道路に設置してある鉢植えの突起物に、左膝横を引っかけた。

集団的宿泊行事

事例 283	小5年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

宿泊体験学習のコース別自然体験学習で、4人一組になりパークゴルフをしていたところ、他の児童が打ったクラブの金属部分が本児童の顔面に当たり負傷した。

事例 284	小6年・男	歯牙障害
--------	-------	------

修学旅行先でホテルに宿泊中、食事と風呂を済ませた自由時間、お化け屋敷ごっこをはじめた隣の部屋を本児童が見に行ったところ、薄暗い中、後ろから1人の児童からぶつかられ、その勢いで前方に倒れてしまった。その際、前に置かれていたテーブルに顔面を強打した。

事例 285	中1年・女	醜状障害
--------	-------	------

野外活動中、グランドゴルフを班対抗で行い、班員が順番に打っているのを見ていたとき、次に打つ班員が左利きであることを忘れていて、見る方向と角度を考えていなかったため、他の生徒の振ったスティックが本生徒の顔面に当たった。

事例 286	中2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

自然教室でのウォークラリー中、河原に降りて水面に石を投げて遊んでいたとき、友人の投げた石が水中にある石に当たって跳ね返り、しゃがんでいた本生徒の右側上顎前歯に当たり負傷した。

事例 287	中2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

修学旅行の2日目の夜、友人とふざけていて、友人の肘が本生徒の歯に当たった。前歯がぐらぐらする感じがしたが、そのときは誰にも言わずそのままにしておいた。帰宅してから保護者に話し、歯医者に連れて行ってもらった。

事例 288	中3年・男	醜状障害
--------	-------	------

修学旅行中、4つの活動の中から選択する体験活動を実施していた際、本生徒がパターゴルフを選択したとき、本生徒のグループに他グループから他の生徒が入り込み、パターをもってスイングし、後方に立っていた本生徒の左頬を直撃した。

事例 289	高1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

本生徒は宿泊研修に参加した。夜間外出の許可を得てグループで宿舎付近を自由行動中、施設内のグラウンドへ降りる観覧形式の石段を踏み外して前方へ転倒、手をつけず段差の角で口を強打した。

事例 290	高2年・女	精神・神経障害
--------	-------	---------

飛行機で目的地へ到着後、見学地の修道院を見学中に突然右半身のしびれを感じ、うずくまり動けなくなった。直ぐに病院へ搬送され受診、受診中に発作を起こしたため、救急車で脳神経外科に受診した。

勤労生産・奉仕的行事

事例 291	小2年・男	醜状障害
--------	-------	------

清掃時間中、清掃を終えた児童が舞台上で遊んでいたもので、本児童も近づいていった。そのとき、垂れ幕を吊るすためのパイプ状の棒の端が顔に当たった。

事例 292	中3年・男	脊柱障害
--------	-------	------

大掃除の時間中、教室南側の窓ガラスを雑巾で拭こうとして、誤って3階教室から転落した。

事例 293	高3年・男	歯牙障害
--------	-------	------

インターンシップ中、病院で朝の申し送りを見学していたところ、極度の緊張で失神してしまい、前のめりに顔面から倒れ、前歯を3本破折した。

その他

事例 294	小1年・女	醜状障害
--------	-------	------

学校行事でラケットベースボールを行っていた。本児童は、ホームベースから一塁へ走る役をしていたが、他の児童が振ったラケットが頬ほおに当たり切れた。

事例 295	中1年・男	上肢切断・機能障害
--------	-------	-----------

50周年記念の前日のため、学校行事として大掃除をしていた。

掃除が終わったので、廊下で友人と暴れていると、友人が投げ技をしてきたので、それをよけようと右手を着いたとき、力が入りすぎて肘関節を脱臼し、橈骨を骨折した。

(iii) 課外指導

事例 296	小6年・女	醜状障害
--------	-------	------

何曲かの演奏が終わり、次の曲目で本児童だけ楽器が変わるので移動中、指導者の教諭も指導位置を変えるため移動し、交錯するとき教諭の足に引っかかったため転倒、側にあった譜面台に衝突し、左前額部を裂傷した。

事例 297	中1年・女	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

技術・家庭科夏休み補習授業中、本立て製作を行っていた際、木工室にある丸ノコ昇降盤で切り口を整えようとスイッチを入れた。途中まで切って止めようとしたが、スピードが早く、止めることができずに左手の指を切断した。

事例 298	高3年・男	歯牙障害
--------	-------	------

補充学習中、先に終えた本生徒が傘を振り回し、その傘が口元に当たった。

〔Ⅱ〕 教育活動中以外の事故

休憩時間

(i) 始業前の特定時間中

事例 299	小1年・男	聴力障害
--------	-------	------

始業前の特定時間中、タイヤブランコの前を横切った際に、左顔面をタイヤに強打した。

事例 300	小1年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

他の児童とけんかをしていて、後ろから両足を引っ張られた。手をついた机とともに転倒した。その際左手小指、薬指の上に机が落ち、骨折した。

事例 301	小2年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

校庭の丸太橋（高さ80センチ）にのって歩いていたとき、反対方向から他の生徒も歩いてい

た。その生徒に引っ張られて、転落した。

事例 302	小3年・女	醜状障害
--------	-------	------

教室へ向かうため階段を登っていたところ、走って降りてきた他の児童と肩がぶつかり転倒し、階段の角で下顎を強打した。

事例 303	小4年・男	醜状障害
--------	-------	------

始業前の特定時間中、友人と教室で追いかけてっこをしていたところ、急に止まれずすべってしまい、本棚の角に顎^{あご}をぶつめた。

事例 304	小4年・女	醜状障害
--------	-------	------

登校後、飼育小屋へ手伝いに行き、野菜くずを捨てに校舎東の農園に行くため道路に出たところ、中学生の自転車とぶつかり用水路へ頭から落ち込んだ。額右生え際を水路の底で打った。

事例 305	小6年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

始業前の時間、体育館で友人とバスケットボールをして遊んでいたとき、他のグループが蹴ったドッジボールが本児童の左顔面にぶつかってしまった。顔面に外傷は見られなかったものの、眼鏡の左側フレームが壊れてしまった。家に帰ってから眼の充血や痛みを訴えなかったため、様子を見ることにしたが、本児童は、家の人に心配をかけたくないため、視力が下がっていることを言わなかったようである。受傷から約4か月後に眼科に受診した。

事例 306	小6年・女	醜状障害
--------	-------	------

廊下で他の児童と鬼ごっこをして遊んでいた。勢いをつけて走って逃げていたとき、曲がることができず、直進したため、前にある音楽室の窓ガラスに右前腕が衝突し、その破片で右前腕を挫創した。

事例 307	中1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

始業前に1年生と2年生が合同でサッカーをして遊んでいた。そのときに本生徒のミスに対して腹をたてた2年生が小石を本生徒に向けて投げたところ、その小石が目当たった。

事例 308	中2年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

始業前の教室で、2人の男子生徒が4mの距離で、フラッシュカードを投げて遊んでいた。本生徒は、その近くで友人と立ち話をしている振り向いたところ、大きくそれたカードが右眼に当たり負傷した。

(ii) 休憩時間中

事例 309	小1年・男	聴力障害
--------	-------	------

休憩時間が終わり、教室に入ろうとしていたところ、他児童が本児童を廊下へ引き戻すように引っ張り、右耳をたたいた。後日保護者からの連絡で状況を把握した。

事例 310	小1年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

休憩時間中、男が自動車専用門から徒歩で侵入し、体育館と給食室の間を抜けて、南校舎の

1階のテラスから侵入し、持っていた刃物により本児童は切りつけられた。

事例 311	小1年・男	精神・神経障害
---------------	-------	---------

休憩時間中、男が自動車専用門から徒歩で侵入し、体育館と給食室の間を抜けて、南校舎の1階のテラスから侵入し、持っていた刃物により本児童は切りつけられた。

事例 312	小1年・男	醜状障害
---------------	-------	------

廊下を歩いていると走ってきた児童にぶつかりバランスを崩して転倒した。その際額を負傷した。

事例 313	小1年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

休憩時間中、体育館でドッジボールをしていた。6年生の投げたボールを本児童が受けようと構えていたら、前にいた2年生男子がワンバウンドしたボールを受けようと後退したため、相手の後頭部と本児童の右眼が当たり負傷した。

事例 314	小1年・女	醜状障害
---------------	-------	------

休憩時間中、校庭で遊んでいた際、一輪車に乗っていた他児童に頼まれ手をつないだが、他の児童の乗った一輪車が先に行ってしまう、手を引っ張られて転倒し、左肘^{ひじ}を強くぶつける。

事例 315	小1年・女	醜状障害
---------------	-------	------

休憩時間中に1年生の女の子がブランコに乗っていて、その周りで本児童が遊んでいた。ロープをとろうとしてブランコが前方へ行ったのを見てブランコの後方からロープをとりに入った。そこへブランコが戻ってきて頭部を負傷した。

事例 316	小2年・男	視力・眼球運動障害(複視)
---------------	-------	---------------

鬼ごっこをしている際に、他の児童と衝突して転倒し負傷した。

事例 317	小2年・男	精神・神経障害
---------------	-------	---------

休憩時間中、男が自動車専用門から徒歩で侵入し、体育館と給食室の間を抜けて、南校舎の1階のテラスから侵入し、持っていた刃物により本児童は切りつけられた。

事例 318	小2年・男	精神・神経障害
---------------	-------	---------

休憩時間中、男が自動車専用門から徒歩で侵入し、体育館と給食室の間を抜けて、南校舎の1階のテラスから侵入し、持っていた刃物により本児童は切りつけられた。

事例 319	小2年・女	醜状障害
---------------	-------	------

休憩時間中、くばり係としてピアノカの吹き口を教室後ろのロッカーにとりに行った際、もう1人のくばり係の児童があやまって後ろからぶつかってしまい、本児童は、ロッカーに額をぶつけてしまった。その際、眉^{まゆ}の上が5cmほど開いてしまった。

事例 320	小2年・女	精神・神経障害
---------------	-------	---------

昼食時休憩時間中、校庭で友人4人とケイドロという遊びをしていたとき、後斜めから来た一輪車にぶつけられ前のめりに倒れ、前額部^{ひじ}と肘^{ひざ}、膝を受傷する。

事例 321	小2年・女	精神・神経障害
--------	-------	---------

2校時終了後の休み時間、廊下を歩いていた際に校舎の継ぎ目につまずき、体のバランスを崩し転倒した。その時に階段の角で前額部を強打し、挫創を負った。

事例 322	小2年・女	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

友人が本児童の鉛筆のキャップを直してあげようとしたところ、固くて外れず、思いっきり引っ張ったとき、急にキャップが外れて右手に持っていた鉛筆の先が本児童の左眼に当たった。

事例 323	小2年・女	醜状障害
--------	-------	------

休み時間中、追いかけてっこをしていて、逃げようとしたところ、トイレのドアの枠に額をぶつけた。

事例 324	小2年・女	醜状障害
--------	-------	------

休憩時間中、廊下でふざけて後ろ向きに走っていた。その際、壁にかかっていた消火器の持ち手に頬が当たりけがをした。

事例 325	小2年・女	精神・神経障害
--------	-------	---------

休憩時間中、男が自動車専用門から徒歩で侵入し、体育館と給食室の間を抜けて、南校舎の1階のテラスから侵入し、持っていた刃物により本児童は切りつけられた。

事例 326	小2年・女	精神・神経障害
--------	-------	---------

休憩時間中、男が自動車専用門から徒歩で侵入し、体育館と給食室の間を抜けて、南校舎の1階のテラスから侵入し、持っていた刃物により本児童は切りつけられた。

事例 327	小2年・女	精神・神経障害
--------	-------	---------

休憩時間中、男が自動車専用門から徒歩で侵入し、体育館と給食室の間を抜けて、南校舎の1階のテラスから侵入し、持っていた刃物により本児童は切りつけられた。

事例 328	小2年・女	精神・神経障害
--------	-------	---------

休憩時間中、男が自動車専用門から徒歩で侵入し、体育館と給食室の間を抜けて、南校舎の1階のテラスから侵入し、持っていた刃物により本児童は切りつけられた。

事例 329	小3年・男	醜状障害
--------	-------	------

サッカーをして遊んでいるとき、ボールを蹴ろうとして滑り、転倒した。その際に地面で右膝を打った。

事例 330	小3年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

5校時終了後の休憩時間中、体育館で遊んでいた本児童が教室に戻る途中、他の児童をびっくりさせようとして扉の端のカーテンに隠れていた。後から来た他の児童がそれに気がつかず、開いていた扉を閉めた際、本児童は指を扉のちょうつがいの間に挟んでしまった。

事例 331	小3年・女	醜状障害
--------	-------	------

2時間目の休憩時間中、教室の後ろで、上靴を脱ぎ、靴下で床の上を滑って遊んでいた。止まりきれず、窓ガラスにぶつかり、ガラスが割れ左腕を切った。

事例 332	小4年・男	聴力障害
--------	-------	------

休憩時間中、サッカーをして遊んでいた。ゴールキーパーをしていて、友人の蹴ったボールがカーブして本児童の左耳に当たった。

事例 333	小4年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

運動場端の遊動橋で遊んでいて、本児童がつり鎖の一本を激しくゆすったときに、上にあがった丸太が急に下へ落ちてきて、その際に、左手小指を連結用の鎖の輪と輪の間に挟みこんだ。その後、橋の自重が加わることにより左手小指がほぼ切断に近い状態で負傷した。

事例 334	小4年・女	醜状障害
--------	-------	------

清掃終了後、ボールを取ろうと廊下を3人ぐらいで走り、入り口のところで転倒した。その際、入り口の柱の角で額を強打し、裂傷した。膝も打撲した。

事例 335	小4年・女	醜状障害
--------	-------	------

休憩時間中、鬼ごっこをしていて遊んでいた際、他の児童を追ってバックネットの裏側へ回り込んだとき、バックネット横の縁石につまずき、バランスを崩してバックネット裏の支柱に額を打ちつけ、額を切った。

事例 336	小5年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

休憩時間中、本児童は調べ学習室へ本を読みに行った。中に他の児童がいたので、入口のガラスに口をつけていたところ、中にいた他の児童の1人がそのガラスを平手でたたいた。その時にガラスが割れ、破片で顔面、左眼を負傷した。

事例 337	小5年・男	歯牙障害
--------	-------	------

休憩時間中、他児童と一緒に教室の前扉から廊下へ出ようとした際、足がからまり転倒し、前歯を強打した。

事例 338	小5年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

休憩時間中、校庭でクラスの仲間とドッジボールを行っていた際、手に直径3cmくらいの石を握っていて、その石をボールに当てようとして投げたとき、石がボールに当たりバウンドして左眼に当たった。

事例 339	小5年・女	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

5校時終了後の休憩時間中に、スズランテープで作製したボンボンの取り合いになり、本児童の右人差し指に絡まったテープを「の」の字に5回ほどねじられたため、末節骨を切断してしまった。応急手当後、救急車で病院に受診した。

事例 340	小6年・男	醜状障害
--------	-------	------

休憩時間中、教室のストーブにペーパーナイフをつけて遊んでいた他の児童に、ふざけて右頬につけられやけどした。

事例 341	小6年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

休み時間に運動場でボール遊びをしているとき、他の児童が投げた杏の実が本児童の右眼に

当たった。

事例 342	小6年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

休憩時間中、ブックトラックと教室の扉の間に入り込み、前方の友人の方へ押していた際、ブックトラックが移動したので元の場所に戻そうとして、片足をかけて手前に引いたところ、床に伏した本児童の右手が、床とブックトラックの間にはさまった。

事例 343	小6年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

休憩時間中に、校庭で鬼ごっこをして遊んでいた。その中で、他の児童の紙で作ったロケット（紙のロケットの形を作り先端はセロテープで補強しゴムの反動を利用して飛ばす）が、6年男児の前を走って通りすぎ、振り返って戻ろうと、他の児童の方を向いた瞬間、右眼に当たった。

事例 344	小6年・男	醜状障害
--------	-------	------

休憩時間中、持久走の練習で校庭の外側を走っていたとき、同学年の児童4人がコースをそれて、フェンス際を走っているのに気づきその後を追った。フェンスと体育小屋や木の間を走っていたが、前に行く他の児童との距離を縮めようとスピードを上げ、外トイレの後ろ側を走りぬけようとしたところ開いていた窓枠に額をぶつけた。

事例 345	小6年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

休憩時間中、観察池のへりのところで遊んでいたところ、足を滑らせ転倒し地面のコンクリート部分に右腕を強打し負傷した。

事例 346	中1年・男	醜状障害
--------	-------	------

休憩時間中、本生徒は隣のクラスの他の生徒に悪口を言った。そのことに腹を立てた他の生徒が本生徒を教室に引きずり込んだ際、教壇の角に額を強く打ち付けて負傷した。

事例 347	中1年・男	醜状障害
--------	-------	------

教室への移動中、友人に押されて転倒した。その際、左腕を運動場の地面に強く打ちつけた。

事例 348	中1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

音楽の授業中に本生徒が他の生徒にちょっかいを出し、授業終了後の廊下でけんかとなるが、音楽教諭がとめに入った。その後、教室に戻ってから再度本生徒が同じ相手にちょっかいを出したため、髪の毛の引っ張り合いのけんかになり、相手から床に押し倒され、顔面に3回膝蹴りされ、背中を2回足で蹴られた。その際に右眼を痛めた。

事例 349	中1年・男	胸腹部臓器障害
--------	-------	---------

休憩時間中、友人と出会い話をしながら前後して歩いていた際、友人がいたずら心から、右足を後上方に軽く蹴り上げたところ本生徒の陰のうに当たった。

事例 350	中1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

休憩時間、シャープペンを改造して針（マチ針）を飛ばす仕組みにしたもので、虫をとろうとして遊んでいた。友人の近くにいた本生徒に飛ばした針が、机の脚に当たりはね返って本生徒の右眼に直撃した。

事例 351	中1年・男	醜状障害
--------	-------	------

休憩時間中、教室内で他の児童とふざけあっていた。急に他児童が怒り出したので、逃げるため廊下へ飛び出して、廊下の窓ガラスに両手を突っ込み割れたガラスで左肩、左前腕部を切創した。

事例 352	中2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

休憩時間中、廊下・階段の辺りで走り回って遊んでいた。友人を追いかけてこけそうになった時、廊下に設置している階段につながっている壁に顔面をぶつけた。そのとき、前歯を強く打ち負傷した。

事例 353	中2年・男	醜状障害
--------	-------	------

教室前の廊下で他の生徒と揉みあっていた。本生徒が教室の後ろ側の入口に向かおうとしたとき、揉みあっていた相手が押し出す形となり、顔面から教室と廊下の間の窓ガラスに当たっていき、ガラスが割れ、顔面を負傷した。

事例 354	中3年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

休憩時間中、普通棟と特別棟をつなぐ渡り廊下にいたところ、遊び仲間の友人がきたので特別棟に逃げ込み、開いていた扉を閉めた際、反対側の固定してあった扉との間に左手中指を挟んだ。

事例 355	中3年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

1時間目終了後の休み時間に、体育館下のピロティで、ボクシングのシャドーをして遊んでいたところ、失敗して左拳が相手の前歯こぶしに当たってしまい、左手甲に切り傷を負った。

事例 356	中3年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

授業を終えて視聴覚室から教室に戻る途中、他の生徒が突然後ろから本生徒の首に腕を巻きつけ締められて、本生徒は気を失い、そのまま後方に倒れて頭を強打した。

事例 357	中3年・女	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

担任と進路について話をしてしていた時、担任の言葉に腹を立て、むしゃくしゃして持っていた自分のかばんを殴ってしまった。その時、かばんの口が開いていて、中に入っていたカミソリの刃に右手小指が当たり、切創を負った。

事例 358	高1年・女	歯牙障害
--------	-------	------

休憩時間中、次の授業に向かうため急いで階段を降りていたときに、後方から友人に呼びかけられて振り向いた。その際、靴の先が階段の滑り止めに引っかかり、バランスを崩して下まで滑り落ち、前歯を床に打ちつけた。

事例 359	高2年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

休憩時間中、実習材料（ステアリング）にドライバーを差していたところ、ドライバーが折れ、ステアリングかドライバーいずれかの破片が左眼眼球内部に刺さった。

事例 360	高3年・男	歯牙障害
--------	-------	------

5限終了後、教室にハチが入ってきて本生徒の隣に座っていた生徒のスリッパにハチがとま

ったため、振り払おうと足を振り上げたところハチが本生徒の顔面に飛んできたので、本生徒が逃げ、その際あわてたため机の角に前歯を強打、歯牙破折となった。

(iii) 昼食時休憩時間中

事例 361	小1年・男	醜状障害
--------	-------	------

昼休みに校舎と運動場の間にある川の上から葉っぱの流れる様子を見ていたところ、バランスを崩して川に落下し、川の中にある岩で顔面を打撲し、負傷した。

事例 362	小1年・男	咀嚼・言語機能障害
--------	-------	-----------

給食後の休憩時間中、クラスの友人と教室で遊んでいた際、教室を走っていて友人と衝突し、後方に寄せていた机の角でのどを強打した。

事例 363	小1年・男	醜状障害
--------	-------	------

昼休み、運動場の総合遊具近くで鬼ごっこをしていた。太鼓橋に登ろうと走っていたところ、他の児童とぶつかり、転倒した際に太鼓橋の角に頭をぶつけた。

事例 364	小2年・男	聴力障害
--------	-------	------

4年生の兄弟学級とドッジボールをするため校庭に出た。本児童は、遊びの中に入らず外側でドッジボールを見ていたところへ、ボール（ソフトボール用）が、本児童の左耳にぶつかった。

事例 365	小3年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

昼食時休憩時間中に前庭で級友6～7人で雪合戦をしていた。友人の後ろに隠れていたが、前の子が雪玉をかわして身をよけたため、後ろにいた本児童の右眼に氷の混じった固い雪玉がかなりのスピードでぶつかった。

事例 366	小3年・男	醜状障害
--------	-------	------

昼食時休憩時間中、クラス全員が運動場で「ひょうたん鬼」をして遊んでいた。鬼になった本児童が友人をタッチしようとしている時、別の鬼と激しく正面から衝突し、相手の前歯で右頬を切り負傷した。

事例 367	小3年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

昼食時休憩時間中に体育館で、壁によりかかりながら友人が縄跳びを跳ぶ回数を数えていた。壁のすぐ近く、本児童の左手の届くところに扉があり、扉が開いたときに壁との隙間に左手小指を入れた。その瞬間に扉が閉まり、左手の小指が挟まった。本児童はすぐに小指を抜いたが、爪がはがれて小指の先端を損傷した。

事例 368	小4年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

昼食時休憩時間中に校庭の遊具（コンビネーション遊具）で遊んでいた。2m50cmほどの高さから降りようとしたところ、鉄パイプに足がひっかかり、逆さの状態で落下し地面に顔を強打した。

事例 369	小4年・男	上肢切断・機能障害
--------	-------	-----------

昼食時休憩時間中、校庭で古タイヤに球乗りしてダンクシュートをしたところ、バランスを崩し転倒した。両手を地面についたら右手首が変形した。

事例 370	小4年・女	醜状障害
--------	-------	------

昼食時休憩時間中、窓際の机で友人とトランプをして遊んでいたところ、外のテラスにいた男子児童がバランスを崩しガラスにぶつかってしまい、割れたガラスが本児童の右頬ほおに飛んできた。

事例 371	小4年・女	醜状障害
--------	-------	------

昼食時休憩時間中、グラウンド脇の高鉄棒で前回りおりをしようとした際、手が滑って鉄棒から落下し、地面に顔面を強打した。

事例 372	小6年・男	醜状障害
--------	-------	------

昼食時休憩時間中、友人とじゃれながら走っていたところ、滑って転倒し、椅子に左頬ほおをぶつけた。

事例 373	小6年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

昼食時休憩時間中、本児童は1年生と遊ぶため1年生の教室へ行った。1年生と遊んで教室へ戻ろうとしていた他の児童がおり、お互いに走っていたため、廊下の曲がり角で衝突した。本児童は左眼を強打した。

事例 374	小6年・男	醜状障害
--------	-------	------

サッカーをして遊んでいた。ボールを取ろうと畑に入り、ボールを拾い上げる際に前日の台風で外れていたへちま棚の竹で目の下をついた。

事例 375	小6年・女	歯牙障害
--------	-------	------

昼食時休憩時間中に、友人とブランコで立ちのりをして遊んでいた。ブランコが振り上がった際、勢いがあったため、ブランコから本児童が振り落とされてしまい、前歯を地面に強くぶつけ負傷した。

事例 376	中1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

昼食時休憩時間中に友人とふざけていて、友人がガラスをたたいたため破損し、近くにいた本生徒の右眼にガラスの破片が入り、負傷した。

事例 377	中1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

昼食時休憩時間中に友人とふざけあっていて、相手の児童の膝ひざが右眼に強く当たった。

事例 378	中1年・男	胸腹部臓器障害
--------	-------	---------

グラウンドでバレーボールを用い「あて六」ゲームをしていたが、ボールが防球スタンドを越え、技術室前の方に転がったが、さらにボールを追いかけゲームを続けていた。逃げた友人を追いかけ、ボールをぶつけようとして勢いよく走り、技術室前に置いてあったバーベルにつまずき、50cmほど前に置いてあったプラスチック製の長椅子いすに腹部を強打した。

事例 379	中1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

昼食時休憩時間中、廊下で友人とふざけ合い、友人が自転車通学用のヘルメットで叩こうとしたのをよけきれず、ヘルメットが口に当たった。養護教諭が、破折した歯を生理食塩水に入れ、かかりつけの歯科医へ移送した。

事例 380	中1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

教室の中でほうきをバットにしてピンポン玉野球をしていた他の生徒のバット（ほうき）が、手から離れ、飛び、背を向けていた本生徒が、たまたま振り向いたときに、その飛んできたほうきが口に当たり衝撃で首もいためた。

事例 381	中1年・女	醜状障害
--------	-------	------

昼食時休憩時間中に鬼ごっこをしていて、トイレの扉のガラス部分を勢いよく押したところ、ガラスが割れ左額部分を切った。

事例 382	養中1年・女	歯牙障害
--------	--------	------

昼食時休憩時間中、教室でてんかん発作を起こし前向きに倒れ、顔面下部を強打した。

事例 383	中2年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

昼食時休憩時間中、非常階段の1階と2階付近でクラスの友人と鬼ごっこをして遊んでいる際、本生徒は2階の入口から中に入って隠れようとして、閉まっていた鉄製扉をあけ入ろうとした時、その日は暴風雨注意報が発令され強風が吹いていて、急に扉が閉まり、左手人差し指の爪の部分をつまみ、切断した。

事例 384	中2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

昼食時休憩時間中、体育館で友人達とバスケットボールをしていた際、ボールを捕ろうとして、前歯に友人の頭が当たる。

事例 385	中2年・男	聴力障害
--------	-------	------

昼食時休憩時間中、担任教諭が本生徒を2学年職員控室に呼んで、髪を染めたことについて指導した際、いすにお互い座った状態で右手と左手で左右の頬を1回ずつたたいた。帰宅後耳の痛みがあり、病院を受診したところ、右耳の鼓膜が破れているとの診断を受けた。

事例 386	中2年・男	醜状障害
--------	-------	------

昼食時休憩時間中に鬼ごっこをしていて、スピードを出しすぎて止まることができず、手をガラス窓に突っ込んだ。

事例 387	中3年・男	醜状障害
--------	-------	------

昼食時休憩時間中、体育館の入口の開き戸を勢いよく押して中に入ろうとした。開いたと思って、顔を前に突き出したところが開いていなかったため、ガラスに激突し、ガラスが割れ、顔面を負傷した。

事例 388	中3年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

昼食時休憩時間中、5校時目の体育の更衣のため男子生徒が全員廊下に出ているとき、他生

徒がふざけて本生徒の胸のあたりを両手でついたところ、バランスを崩し、窓に両手を突っ込んでガラスで右手首を深く切った。

事例 389	中3年・男	醜状障害
--------	-------	------

昼食時休憩時間中、廊下で友人と遊んでいた。競争することになり、突き当たりの理科室ドアに勢いよくゴールタッチしたところ、ガラスの部分であったため、ガラスが割れ右腕を負傷した。

事例 390	中3年・男	醜状障害
--------	-------	------

昼食時休憩時間中、体育館でバスケットボールをして遊んでいた際、ダンクシュートをしようとしてジャンプし、リングの枠に手を掛けようとして失敗し、体育館フロアーに右肩から落下する。

事例 391	中3年・男	歯牙障害
--------	-------	------

友人と2人で野球をするために運動場に出た。木の棒を拾おうと柵をくぐり、運動場外に出て、再び柵をくぐって入ってきたところ、柵の近くにあった防球ネットをめがけて、友人が投げたソフトボールが、本生徒の口元に当たった。本生徒はその勢いで右側に体ごと倒れた。

事例 392	養中3年・男	歯牙障害
--------	--------	------

昼食時休憩時間中、2名をトイレにつれていき、本生徒のオムツ交換のため、トイレ内のベッドに寝かせていたところ、他の生徒が、便器外に排尿してしまい、あわてて、確認しにいった際、ベッドから転落し、顔面を強打した。

事例 393	高1年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

昼食時休憩時間中、些細なことから口論となり、相手の膝頭^{ひざ}で左眼上を蹴られた。

事例 394	高1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

昼食時休憩時間中に運動場でソフトボールをしていた。打球を追っているときに運動場端のブロックにつまずき、花壇のレンガで顔面口唇部を強打した。その際、体を支えて右手親指を骨折した。

事例 395	養高1年・男	視力・眼球運動障害
--------	--------	-----------

他の生徒のズボンをあげようとして、教員が立ち上がったとき、覆いかぶさってきた本生徒の左眼が教員の頭とぶつかった。

事例 396	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

昼食休憩時間中、他の生徒数名と廊下で押し合いの遊びをしていたら、足をすくわれて、前のめりに転倒し、床面に歯を強打した。

事例 397	高3年・男	醜状障害
--------	-------	------

昼食時休憩時間中、売店に急いで行こうとして、教室前の廊下で滑って転倒し、左手を後方について負傷した。

事例 398	高3年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

友人とサッカーをしていて、ボールを取り合っていたら、こぼれたボールが歯に当たり、歯が欠けた。

(iv) 授業終了後の特定時間中

事例 399	小1年・男	手指切断・機能障害
---------------	-------	-----------

授業終了後の特定時間中、校門のところで他の児童を待っていた際、別の友人と校門を開けたり閉めたりしていたとき、校門の止め具に本児童が手をかけ閉めようとしたのと同時に、校門を閉められてしまったため、指を校門の止め具と門柱の止め具との間に挟んだ。

事例 400	小1年・女	醜状障害
---------------	-------	------

下校時、正門付近を走って出ようとしたら、つまずいて転倒した。その時に地面に顔面をひどく打って、鼻の上をすりむき上唇が切れた。

事例 401	小2年・男	視力・眼球運動障害
---------------	-------	-----------

授業終了後の特定時間中、玄関わきのプレイルームで友人が遊んでいるのを見ていた。友人が下手投げで、遊んでいたキーホルダーを投げたところ、床で跳ね返って、本児童の目に当たってしまった。

事例 402	小3年・女	醜状障害
---------------	-------	------

下校時間まで友人と砂場で遊んでいた。友人が振りあげた金属製のスコップの先が後を走っていた本児童の右頬ほおに当たり負傷した。

事例 403	小4年・男	醜状障害
---------------	-------	------

放課後、本児童は、親戚の子と一緒に2年の弟を待っていた。足洗い場の裏に隠れて、待っていようということになり、流しのコンクリートに手をかけ、上にあがろうとしたとき手を滑らせ顔を蛇口にぶつけ負傷した。

事例 404	小5年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

下校するために校地内を歩いていたところ、ふざけて6年生の他の児童に対して、腹部をたたいたところ、相手は、手さげ袋で、本児童の顔面をたたいた。その際、手さげ袋の中に入っていた彫刻刀のプラスチックケースが、本児童の前歯2本と下の前歯1本に当たり切れてしまった。

事例 405	小5年・女	歯牙障害
---------------	-------	------

校庭の木に登っていて足を滑られ、2m下に落下、顔面、両腕を強打した。

事例 406	小5年・女	歯牙障害
---------------	-------	------

放課後、本児童が下校しようと昇降口を出て校門までの通路を走ってきた。他の児童がその通路でかがんで靴紐を結んでいるのを見て、本児童がふざけてその他児童の背後からぶつかっていき、そのままつまずき前のめりに転倒した。その際通路の脇にあった花壇のふちの庭石に顔面を強打したために、特に前歯部及び付随する歯周組織に損傷を負ったものである。

事例 407	小6年・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

放課後、児童Aを待っているとき、児童Bと廊下でスーパーボールで遊んでいて、誤って左眼にスーパーボールが当たった。

事例 408	小6年・女	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

休憩時間中、他の児童が図工に使うカッターナイフで机のシミを取っていた。取り終えた直後、その子の首筋を本児童がくすぐったところ、振り払おうとしてカッターナイフの刃先が本児童の左眼に当たってしまった。

事例 409	中1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

放課後、調理室の後片付けをしに向かったが、調理室前の廊下に着いたとき、本生徒が友人に向かって勢いよくスライディングを仕掛けた。友人は、それをよけようとジャンプしたが、着地の際に本生徒の上に乗ってしまい顔面を床に打ちつけた。

事例 410	中1年・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

放課後、他の生徒と遊んでいるうち、本生徒は防火扉の裏側に隠れた。他の生徒から逃げようとしたところ、扉のケースハンドルに入れていた右手中指が折り曲がった状態で引っかかり、ケースハンドル半円の部分で右手中指を切断した。

事例 411	中1年・女	醜状障害
--------	-------	------

球技大会前であったので、放課後バレーボールの練習をしていた。ボールを追いかけた際、足元がふらつき右の膝^{ひざ}を脱臼した。

事例 412	中3年・男	醜状障害
--------	-------	------

投げたゴムボールが他の生徒の頭に当たり追いかけられる。走っていたところ、会議室のドアに激突し、ガラスが割れ、鼻右上と顎^{あご}を切った。

事例 413	高2年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

バスケットボール部の部活動が始まるまでの間、他の部員と体育館2階で遊んでいた。鬼ごっこの最中、本生徒が鬼から逃げるために窓から外へ出て、壁を使ってサンルームの屋根の隅を歩いて、体育館へ戻ろうとして屋根のガラス部分に乗ったところ、ガラスが割れ、約4.8m下のタイル床へ転落した。

事例 414	高2年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

放課後、本生徒と他の生徒とで自主トレーニングのため、ハーフスクワットで120キログラムのバーベルを挙げていた。本生徒は他の生徒がバーベルを挙げているのを介助していたが、挙げていた他の生徒のバランスが崩れてしまい、プレートのストッパーをしていなかったため、左側のプレートが床に落ちて、その反動で右側のプレートもずれ落ち、介助していた本生徒はそれを防ごうとバーを持ったが、プレートと支柱の間に手指を挟んでしまった。

事例 415	高2年・女	歯牙障害
--------	-------	------

部活動終了後、校庭を走り抜けて昇降口に向かった際に、5cmほどの段差を踏み外し、転倒

し前歯を折った。

事例 416	高3年・男	歯牙障害
--------	-------	------

授業終了後の特定時間中、ソフトボールの練習をしていた際、捕手をやっていた本生徒の口部に、打者をしてきた友人の振り切ったバットが手からはずれて当たった。

事例 417	高3年・男	胸腹部臓器障害
--------	-------	---------

体育祭の応援団の自主練習を放課後に柔道場で行っていた。本生徒は、ペアで組んでいた生徒Aの後ろに立ち、生徒Aが開いた両足の下から出した両手を引っ張って、他の生徒が回転した際に、頭部が当該生徒の下腹部に強く当たり負傷した。

事例 418	高定3年・男	歯牙障害
--------	--------	------

授業終了後の特定時間中、校内の駐輪場で帰宅のためバス停に向かう途中、バスの来る時間が迫っていたため、走りながら向かっていたところ、駐輪場を区切っているロープにつまずき転倒し、顔面を強打した。

〔Ⅲ〕 通学（園）中の事故

（1）登校中（登園中）

（i）徒歩

事例 419	小1年・女	醜状障害
--------	-------	------

登校中、通学路の歩道を歩いていた際、何も無いところにつまずき、前額部を地面のアスファルトに強打した。

事例 420	小2年・男	醜状障害
--------	-------	------

登校時、溝に足をとられ転倒したところ、電柱に当たって右眼下を切った。

事例 421	小4年・男	胸腹部臓器障害
--------	-------	---------

自転車で登校中、舗装されてある道路を走行していたところ、その脇の砂利道となっている部分に入ってしまう、バランスをくずし、自転車ごと転倒した。その際に、自転車のハンドルの部分に腹部を強くうちつけ、負傷した。

事例 422	中1年・男	醜状障害
--------	-------	------

同じ地区の他の生徒と一緒に自転車で登校中、本生徒が後ろを走っていた。他の生徒が少しスピードを緩めたため後ろを走っていた本生徒の前輪が前の生徒の後輪に接触、本生徒は転倒した。

事例 423	中1年・女	歯牙障害
--------	-------	------

自転車通学中、学校のすぐ近くの細い道で、後からきた他の生徒が本生徒を追い越そうとし

た時、本生徒の自転車の前輪と他の生徒の後輪が接触し、転倒した。

事例 424	中3年・女	上肢切断・機能障害
---------------	-------	-----------

自転車で登校中、路地から出てきた他の生徒の自転車とぶつかり転倒し、左手小指、左肩を痛めた。

事例 425	高1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

自転車で登校中、道路わきの側溝にタイヤがはまり、体勢が崩れた際に右足が前輪に入り、急ブレーキがかかったような状態になり、体が一回転して地面に転倒してしまった。

事例 426	高1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

自転車で登校中、右側から突風があり、溝へ顔面から転落した。

事例 427	高1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

自転車で登校中、体調不良で一瞬目の前が暗くなり、歩道と車道の段差のあるところで転倒した。

事例 428	高定1年・男	歯牙障害
---------------	--------	------

自転車で登校中、下り坂を走行していた際、暗くて前方がよく見えなかったため、対向から走行してきた自転車にぶつかり転倒した。

事例 429	高1年・女	醜状障害
---------------	-------	------

自転車で登校中、少し段差のある下り坂を曲がろうとしたところ、スピードが出ていたために曲がりきれず、段差に乗り上げ転倒した。その際、道路に顔面から落ちてしまい、左下まぶたのあたりを裂傷した。

事例 430	高1年・女	歯牙障害
---------------	-------	------

自転車で通学中に、後方から来た車を避けるために道路左端に寄ったところ、砂利が敷かれていたのでタイヤがすべって転倒し、前歯と両下肢を負傷した。

事例 431	高1年・女	歯牙障害
---------------	-------	------

部活動に行く途中、S字型の急な下り坂の路肩を自転車で走行中、砂利で滑り転倒し、顔、腕、手足を打撲し、出血した。特に顔面を強打した。

事例 432	高2年・男	醜状障害
---------------	-------	------

登校中、遅れそうになりスピードを出して自転車をこいでいた際、近道をしようと店舗の敷地内に入ろうとしたが、道路と敷地の境界にチェーンがはってあったのに気づくのが遅れてしまい、急ブレーキをかけたが間に合わず、自転車を右側に傾けた状態で、そのままチェーンに首を突っ込んだようになった。チェーンが首に強く当たった。

事例 433	高2年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

他校で部活動を行うため自転車で向かっている途中、ハンドルに掛けていたスパイクを入れた袋が前輪にからまり転倒し、顔面を強打した。

事例 434	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

登校するため、自宅より自転車で最寄り駅に向かった。交差点を曲がろうとした際、段差で自転車の前輪がはずれ、前のめりのまま転倒した。近くを通りかかった友人の父が事故を見つけ、救急車を呼んで、病院に搬送された。けがの状況は、前歯3本が折れ、歯茎が切れ、顔面、頭部打撲及び膝の靭帯^{ひざ}損傷であった。

事例 435	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

自転車で登校途中、下り坂を下りきったところで、急に猫が飛び出し、避けようとしてバランスを崩し転倒した。その際、顔面を歩道の緑石に強打して負傷した。

事例 436	高2年・女	歯牙障害
--------	-------	------

自転車で登校中、スピードを出して走行していて、道路のくぼみでバウンドし、ふらついて転倒、ハンドルに前歯をぶつけて受傷した。

事例 437	高3年・男	歯牙障害
--------	-------	------

自転車で登校中、前日の雨で道路に水が流れ出しており大きな水溜りを避けようとハンドルを切った際、前を行く友人の自転車に追突し転倒した。

事例 438	高3年・男	歯牙障害
--------	-------	------

自宅から最寄りの駅まで自転車で登校中、道を曲がろうとしたときに猫がいた。それを避けようとして、バランスを崩して倒れてしまい、顔面を道路に強打し、負傷した。

事例 439	高3年・男	歯牙障害
--------	-------	------

本校東の橋を自転車で登校中、路上で突然チェーンがはずれて転倒した。顔面から前方に飛び出すような形で地面に落ち、顔と両手、両膝^{ひざ}を地面に打ちつけた。

事例 440	高3年・女	歯牙障害
--------	-------	------

自転車をこぎ始めたらギィギィと音が鳴り出した。刺激を与えると音がおさまるかと思生徒は思い、右折する際車輪を蹴ったところ車輪の間に足が挟まり、自転車ごと横転し下顎を強打した。

事例 441	高3年・女	精神・神経障害
--------	-------	---------

自転車で登校中、狭くなった歩道にあったポールに接触し転倒し、その際、頭部を地面に強く打ちつけ、意識不明となった。

(iii) 自動二輪車・原動機付自転車

事例 442	高3年・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

原動機付自転車で登校中、停車していた2tダンプカーに気付くのが遅れたため、同車後部右側に衝突した。

(2) 下校中 (降園中)

(i) 徒歩

事例 443	小1年・男	上肢切断・機能障害
--------	-------	-----------

下校中、前の他の児童が走ったため、追いかけて走ったところ、ガードレールにぶつかりそうになったので、方向転換しようとして転倒した。その際に、地面についた左手に乗りかかるようになってしまった。

事例 444	小2年・女	精神・神経障害
--------	-------	---------

下校途中、疲れたので歩道の縁石に座り込んで投石をしたところ、近くにいた他の児童に当たってしまった。怒った他の児童が追いかけてきて後ろからランドセルを押したところ、勢いで転倒してしまった。

事例 445	小2年・女	醜状障害
--------	-------	------

徒歩により集団下校中、下校路脇にいた犬に顔面を噛まれた。

事例 446	小5年・女	醜状障害
--------	-------	------

下校途中にふざけて除雪用に立てられていたポールを友人がバットののように振り回していた。本児童は離れて見ていたが、友人の手(手袋)が滑って、ポールが飛び、本児童の頬をかすめて当たった。

事例 447	小5年・男	醜状障害
--------	-------	------

下校途中の庭につながれた犬に触ろうとしたところ、顔面を噛みつかれた。

事例 448	小5年・男	歯牙障害
--------	-------	------

通常の経路方法により徒歩で登校中、2人の他の児童が鞆を振り回していたため、よけようとしたところ、近くにあった鉄柱に前歯部をぶつけた。

事例 449	中2年・男	咀嚼・言語機能障害
--------	-------	-----------

野球部活動の帰り、駅で悪口を言っていると勘違いをされ他の生徒から顎を殴られる。

(ii) 自転車

事例 450	中1年・男	歯牙障害
--------	-------	------

友人2人と通学路の自転車道を下校中、下り坂に差し掛かったところで、倒れていた木の枝に自転車のハンドルを取られ転倒し負傷した。

事例 451	中2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

自転車で下校中、ゆるい下り坂の左カーブでバランスを崩し転倒し、路面で顔面を強打した。

事例 452	中2年・男	醜状障害
--------	-------	------

本生徒はふだんは自転車通学であるが、当日は家庭の都合により徒歩で通学していた。下校時、友人が皆自転車で帰るのを見て、ついちょっと後に乗せてもらいたくなり、友人に頼んで

乗せてもらった。下り坂を降りるとき、運転している友人は勢いと重みでバランスを失い、そのまま側溝に突っ込んでしまった。その際、右足、右臀部及び顔面を強く打ちつけた。

事例 453	中2年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

放課後、男子バレーボール部の部活動は午後4時30分から7時30分まで実施した（部活時間延長のため）。部活終了後、本生徒は自転車で下校していて、道路が下り坂で少しスピードが出ており、その上、歩いていた人に気づかなかつたため、歩行者に衝突して転倒した。そのとき、頭部、顔面、左肩を強く打った。

事例 454	中2年・女	歯牙障害
---------------	-------	------

下校中、通学路を帰っている途中、足でライトのスイッチを入れようとして足がタイヤにはさまれバランスを崩して転倒した。その際に顔面部と手と足を強く打ち負傷した。

事例 455	高1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

国民体育大会秋季大会において、国体補助員として陸上競技場での仕事が終わりに、帰路に付いていた。道路沿いを走っていたところ、地面に鉄柱（高さ50～60cm）が出ていたが気づくのが遅く、ぶつかり、自転車ごと転倒してしまった。その際顔面・前歯を強打した。

事例 456	高1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

自転車で下校中、下り坂を下っていた際、スピードが出すぎてカーブを曲がれ切れず転倒した。

事例 457	高1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

自転車で下校中、前かごに荷物を入れていたため、バランスを崩し転倒した。

事例 458	高1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

自転車下校中、自宅付近の路上を自転車のライトの明かりだけで歩道を走行していた際、みぞれが降っていてスリップし、下水の側溝に転落し、顔面を強打した。

事例 459	高1年・男	歯牙障害
---------------	-------	------

下校中、学校を出てすぐの下り坂で、砂利にハンドルを取られてしまい、バランスを崩し、転倒してしまった。

事例 460	高1年・女	歯牙障害
---------------	-------	------

自転車で下校中、下り坂で、かごにさしてあった傘の角度が変わり、前輪のホイールに入り転倒した。

事例 461	高1年・女	醜状障害
---------------	-------	------

通常の経路、方法で下校中に発生した災害である。本生徒は友人と2人で自転車で自宅に向かって走行中、道路の下りカーブを曲がる際に道路わきの側溝に車輪を落とし、その反動で転倒した。

事例 462	高2年・男	精神・神経障害
---------------	-------	---------

自転車で下校中、急ブレーキをかけ、前輪がロックしてしまい、後輪が跳ね上がり、路面にあご顎を打ちつけ意識消失した。

事例 463	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

自転車で行校中、駅近辺の交差点で前方より来た自転車と衝突し、相手の側頭部と上顎前歯がぶつかった。

事例 464	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

自転車で行校中、下り坂で滑って転倒した。

事例 465	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

自転車で行校中、ライトを点けようとしたところ、本生徒の足が前輪にはさまり転倒した。

事例 466	高2年・男	歯牙障害
--------	-------	------

下校時、自転車走行中、車止めチェーンに気付かず引っかかり転倒し、顔面を強打した際、前歯が抜けた。

事例 467	高2年・女	歯牙障害
--------	-------	------

自転車で行校中、下り坂で障害物を避けようとして、前方から転倒した。

事例 468	高2年・女	歯牙障害
--------	-------	------

自転車で行校中、薄暗く道路の段差に気付かず、乗り上げることができなかつたため車輪がロックされる状態となり、顔面から転倒した。

事例 469	高2年・女	醜状障害
--------	-------	------

学校からの下校中に自転車走行中、前輪が溝にはまり、顔面から転倒し受傷した。

事例 470	高2年・女	歯牙障害
--------	-------	------

自転車で行校中、暗くて側溝に気付かず、自転車ごと側溝に落ちてしまった。

事例 471	高3年・男	歯牙障害
--------	-------	------

自転車で行校中、段差でバランスを崩し転倒し、顔、手を負傷した。

事例 472	高3年・男	歯牙障害
--------	-------	------

通常の経路方法による下校中の事故である。学校祭準備を終え自転車で行校中、下り坂で道路の砂利にハンドルをとられ転倒したときに歯冠破折した。

事例 473	高定4年・女	歯牙障害
--------	--------	------

自転車に乗って帰る途中、前に積んであったバックが前輪に絡まり前のめりになって転んだ。その際顔面を道路に強くぶつけた。

事例 474	高専1年・男	歯牙障害
--------	--------	------

自転車で行校途中、暗くなつたので自転車の前輪のライトを右足でつけようとした。前輪スポークに右足が挟まり、自転車の後輪が持ち上がり前へ転倒した。そのとき顎を強く打つた。

(iii) 自動二輪車・原動機付自転車

事例 475	高2年・男	下肢切断・機能障害
--------	-------	-----------

部活動が終わり下校する際に、農作業のために路上に駐車中の軽トラックに気付くのが遅れ、避けきれずに追突、転倒してしまった。

(v) 鉄 道

事例 476	高定3年・女	下肢切断・機能障害
--------	--------	-----------

下校中、駅校内で電車を待っていた際、誤って線路に転落し、快速列車にはねられた。

〔IV〕 保育中

事例 477	幼3歳・女	醜状障害
--------	-------	------

園庭のブランコに乗って遊んでいたとき、友人がブランコを押したため転倒し、ブランコの底の角が額にぶつかった。

事例 478	幼3歳・女	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

帰りのあいさつの後、担任が職員室へ行き補助担当が部屋に残っていた。クラスの幼児が補助担任を呼びにきたため、部屋を留守にした間に、他の幼児が机を持ち上げて倒し、本児の手の上に机が落ちてきて右中指と薬指を負傷した。

事例 479	幼4歳・男	醜状障害
--------	-------	------

保育中、園庭で焼きいもをしていて、あやまって火の中へ転倒してしまい、右腕を火傷した。

事例 480	幼4歳・男	醜状障害
--------	-------	------

外遊びから保育室へ戻ろうとして、上靴に履き替えようとしたところ、つまずいて、壁に前額部をぶつけた。

事例 481	幼4歳・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

教師が本児を遊戯室へ連れて行こうとしたところ、玄関ホールをふざけて走っていたため、肩をつかんで止めようとしたところ、後に引き戻されるようになって転倒した。その際に後頭部を床に打った。

事例 482	幼4歳・男	醜状障害
--------	-------	------

プールでの保育中、希望する子どものみ保育者が両脇を支えた状態から大きいプールの方への飛び込みを始める。本児も行うが、飛び込むと同時に体が前倒しのような姿勢となり、前に一回転する。その際、前額部を負傷した

事例 483	幼4歳・女	醜状障害
--------	-------	------

保育中、転倒し、絵棚の側面で額を打った。

事例 484	幼5歳・女	醜状障害
--------	-------	------

保育室内に積んである家の2階からジャンプしようとしてしゃがみこんだところ、足をすべらせ1mの高さから落下した。2階にあがる階段として積み上げられている積木で額を打ち、幅4cm、深さ1.5cm程度の傷を負った。

事例 485	幼5歳・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

組体操のトンネルを2人一組で行い、立ち上がろうとしたとき、バランスを崩し転んだ。次にブリッジを行い本児が仰向けに寝て、もう1人の他の幼児が本児の上に乗ったとき、泣き出し、腰が痛い様子であった。

事例 486	幼5歳・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

制作物の柿（発泡スチロール球）にヘタをつける作業をしていて、発泡スチロール球に刺しであった竹串を他の幼児が抜いた時、後にいた本児の右眼に当たった。

事例 487	幼5歳・男	醜状障害
--------	-------	------

時間外保育中、園庭にある柱に登り、手を滑らせてコンクリートの角に右おでこを打った。

事例 488	幼5歳・男	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

保育中、園庭のあひる小屋の方から、ガラスの割れる音がしたので、かけつけると、小屋の横で本児の右眼から血があふれそうになっていた。

事例 489	幼5歳・男	胸腹部臓器障害
--------	-------	---------

保育中、本児はクラスの友人にふざけてうつぶせの状態です背中（腰のあたり）に乗られた。その後、保育中、腹部に痛みがあったが、担任に伝えずに降園した。降園後、保護者により、病院に受診した。

事例 490	幼5歳・女	醜状障害
--------	-------	------

ハイキング中、木製の階段につまずき転倒し、顔面を階段に強打した。

事例 491	幼5歳・女	醜状障害
--------	-------	------

園庭でボール蹴りをして遊んでいたとき、ボールを蹴って顔を上げたら鉄棒に当たってしまった。

事例 492	保1歳・男	醜状障害
--------	-------	------

絵本を見たり、2歳児クラスから借りたままごとセットで遊んでいるとき、部屋の端においてあるおみこしが気になり、さわろうとし、背が届かず、机を持ち、手がすべって転んだとき、その長机が倒れ、机で額を打った。

事例 493	保1歳・男	精神・神経障害
--------	-------	---------

食事の終わりごろ、動かたくなかったが床がラバー張りのため椅子が動かず、机を蹴ったあおりで椅子ごと後ろに倒れた。特に大きい音がしたわけでも無く、抱き起こそうとしたところ目がうつろで顔も青ざめ、体に力が入ってはいたが泣き声も立てないため、異常と感じた。

事例 494	保1歳・女	醜状障害
--------	-------	------

戸外遊びの後、保育者と一緒に入室する際、ドアの手前で転んでしまい、ドアの棧に額をぶつけ、赤いすじ跡がついてしまった。

事例 495	保1歳・女	醜状障害
--------	-------	------

他の幼児がぶらんこに乗っている前を横切ろうとして、ぶらんこが右^{まぶた}瞼に当たった。

事例 496	保2歳・男	醜状障害
--------	-------	------

保育中、リズム遊びをしていて、じゅうたんの上で転び、玩具箱の上段縁に顔面をぶつけた。

事例 497	保2歳・女	醜状障害
--------	-------	------

午睡明け、着替え終わった他の幼児と遊んでいて、場所の取り合いとなり、押し合いをしているうちに他の幼児に右^{ほお}頬を引っかかれてしまった。

事例 498	保3歳・男	醜状障害
--------	-------	------

他の幼児に顔を引っかかれた。

事例 499	保3歳・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

乳児組が散歩に出かけようとしていたので、本児が門扉の蝶番側に立ち、4～5名の児童と一緒に並んで見送っていた。乳児たちが外に出たので、外側より保育者が扉を閉めようとし、内の保育者が鍵^{かぎ}をかけようとしたとき、本児の左手人指し指が蝶番側の扉の間に挟まった。

事例 500	保3歳・女	醜状障害
--------	-------	------

保育室で「ちょうちょ」の歌で蝶々役の子が他の児童の両手（花）に蜜を吸いに行くという表現遊びをしていた。蝶々役の子が本児に拒否をされたことに腹を立てて、本児の右^{ほお}頬を引っかいてしまった。

事例 501	保3歳・女	醜状障害
--------	-------	------

保育中、午後のおやつ後、友人数人と遊んでいる際、粘土の型抜きを取り合いから、プラスチックの型抜き^{ほお}の角で右頬に引っかき傷を負った。

事例 502	保3歳・女	醜状障害
--------	-------	------

保育中、園庭で転倒し、遊動木の安全柵のボルト部分に左^{ほお}頬をぶつけた。

事例 503	保3歳・女	視力・眼球運動障害
--------	-------	-----------

保育中、園庭の自然林の中、追いかけっこをして遊んでいる際、走っていてつまずいて、緩やかな下り斜面側へ転倒し、左眼を強打した。

事例 504	保3歳・女	醜状障害
--------	-------	------

園庭で紙飛行機遊びをしている時間中、本児が0歳児に手をつなぎにいったところ嫌がられ、右^{ほお}頬を強く引っかかれた。

事例 505	保4歳・男	醜状障害
--------	-------	------

保育中、保育室でボールを追いかけていた際に足が滑り、ロッカーの角で頭をぶつけた。

事例 506	保4歳・女	醜状障害
--------	-------	------

午睡準備中、着がえを済ませた本児は、布団の上を走って遊んでいた。その際、転んでしまい、ひな壇に前額部をぶつけてけがをした。

事例 507	保4歳・女	醜状障害
--------	-------	------

給食後の自由遊び中、人形で遊んでいた男子児童と本児が人形のとりあいになり、けんかとなった際、男子児童に本児の右頬を引っかかる。

事例 508	保4歳・女	醜状障害
--------	-------	------

保育中、水遊びをした後、自分のロッカーにタオルを取りにいこうとしたが、タオルを取る前に、テラスに置いた服を取りに戻ろうとして、振り返ったときに足元を滑らせ転倒し、ロッカーの角に左頬を強打した。

事例 509	保4歳・女	醜状障害
--------	-------	------

保育中、保育室でブロックやままごと等をして遊んでいる最中に、クラスの男子児童と争いになり、引っかかれ頬を切った。

事例 510	保5歳・男	上肢切断・機能障害
--------	-------	-----------

保育室内で自由遊び中、園児用の椅子にのって遊んでいたところ、他の児童に不意に押され、前にあった椅子に足が引っかかって転倒した。そのときに上肢を骨折した。

事例 511	保5歳・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

神社に散歩に出かけ、境内でかくれんぼや鬼ごっこ、相撲、縁の下をくぐって遊んだ。西側に灯籠があり、灯籠の前の階段に2人の児童が座っていたが、そのうちの一人がぐらっとして灯籠にしがみつき、一番上の石をつかみバランスをとろうとしたが、上のまるい石がぐらつき、隣に座っていた本児の左手親指に落ちた。

事例 512	保5歳・男	手指切断・機能障害
--------	-------	-----------

保育中、園庭でスクーターに乗って遊んでいた際、つまずいて転んだ時にスクーターの接続部分に指を掛けてしまい、そのままテラスにぶつかり左小指を挟み切断した。

事例 513	保5歳・男	醜状障害
--------	-------	------

降園準備を済ませ迎えを待っている時、折りたたみテーブルの下にもぐりこみ、折りたたみ用の金具を触った際、テーブルの足が折れ、支えてある金具で額を切った。

事例 514	保5歳・女	醜状障害
--------	-------	------

保育の自由遊び中、5～6人で追いかけてっこをしていた際、走りながら木製のジャンピング台に乗った時、足を滑らせて転び、近くにあった登り棒に左頬をぶつけた。

事例 515	保5歳・女	醜状障害
--------	-------	------

遊戯施設（回旋塔）の外側の手摺につかまった状態で保育士が回旋塔をまわしたところ、速さに足がついていかず、手が離れてしまい転倒した。その際に顎の下を切った。

事例 516	保5歳・女	醜状障害
--------	-------	------

夕方16時より、4歳児2クラス合同になり園庭で過ごす。16時30分ごろ集合し、順次靴を脱ぎ、ベランダで足を洗い部屋に入る。その際並び順で友人とトラブルになり左頬^{ほお}を引っかかれた。

事例 517	保6歳・女	醜状障害
--------	-------	------

保育中、昼食後の休憩の際、床に絵本を広げ両手を床につけ、肘^{ひじ}を伸ばした状態で、絵本を見ていたところ、近くにいた他の児童2人が絵本を見終えふざけあいながら立ち上げり、そのうちの1人がよろけて、左肘^{ひじ}を踏まれる。

事例 518	保6歳・女	醜状障害
--------	-------	------

お話遊びをしていて、本児が友人に「フープ貸して」と言って断られたため、フープを取ろうとした本児が女子児童に顔を引っかかれ、引っかき傷ができた。

事例 519	保6歳・女	醜状障害
--------	-------	------

卒園礼拝に行くため、正面の手前に並ぼうと走って行き、砂ですべり額を正面の扉で打った。

〔V〕 寄宿舍

該当無し